

Alibaba Cloud **云数据#MongoDB版**

API リファレンス

Document Version20191213

目次

1 ライフサイクル管理	1
1.1 CreateDBInstance	1
1.2 ModifyDBInstanceSpec	10
1.3 DeleteDBInstance	14
1.4 RenewDBInstance	16
1.5 CreateShardingDBInstance	18
1.6 CreateNode	27
1.7 DeleteNode	30
1.8 ModifyNodeSpec	32
2 インスタンス管理	37
2.1 ModifyDBInstanceDescription	37
2.2 DescribeRegions	39
2.3 RestartDBInstance	42
2.4 DescribeReplicaSetRole	43
2.5 DescribeShardingNetworkAddress	46
2.6 ModifyDBInstanceNetworkType	49
2.7 ModifyDBInstanceNetExpireTime	53
2.8 SwitchDBInstanceHA	54
2.9 AllocatePublicNetworkAddress	56
2.10 ReleasePublicNetworkAddress	58
2.11 UpgradeDBInstanceEngineVersion	60
2.12 ModifyDBInstanceConnectionString	62
2.13 UpgradeDBInstanceKernelVersion	64
2.14 DescribeKernelReleaseNotes	65
2.15 DestroyInstance	67
2.16 DescribeDBInstances	69
2.17 ModifyDBInstanceMaintainTime	78
2.18 DescribeDBInstanceAttribute	79
2.19 MigrateAvailableZone	88
2.20 ModifyInstanceVpcAuthMode	90
3 アカウント管理	93
3.1 DescribeAccounts	93
3.2 ResetAccountPassword	95
3.3 ModifyAccountDescription	96
4 セキュリティ管理	99
4.1 DescribeAuditPolicy	99
4.2 DescribeAuditRecords	100
4.3 DescribeAuditFiles	106
4.4 DescribeAuditLogFilter	109
4.5 ModifyAuditLogFilter	111

4.6 DescribeSecurityIps.....	113
4.7 ModifySecurityIps.....	115
4.8 ModifyDBInstanceSSL.....	117
4.9 DescribeDBInstanceSSL.....	120
5 ログ管理.....	122
5.1 DescribeSlowLogRecords.....	122
5.2 DescribeRunningLogRecords.....	126
5.3 DescribeErrorLogRecords.....	129
6 パフォーマンスモニタリング管理.....	134
6.1 DescribeDBInstancePerformance.....	134
7 パラメータ管理.....	139
7.1 DescribeParameterModificationHistory.....	139
7.2 DescribeParameters.....	141
7.3 DescribeParameterTemplates.....	147
7.4 ModifyParameters.....	152
8 推奨インデックス.....	155
8.1 CreateRecommendationTask.....	155
8.2 DescribeAvailableTimeRange.....	158
8.3 DescribeIndexRecommendation.....	161
9 バックアップとリカバリ.....	167
9.1 DescribeBackupPolicy.....	167
9.2 ModifyBackupPolicy.....	168
9.3 CreateBackup.....	170
9.4 DescribeBackups.....	172
9.5 RestoreDBInstance.....	176
10 付録.....	179
10.1 エラーコード.....	179
10.2 インスタンス仕様.....	185
10.3 インスタンス状態一覧.....	185
10.4 パフォーマンスメトリック.....	186

1 ライフサイクル管理

1.1 CreateDBInstance

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB インスタンスを作成および複製できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格](#) を十分にご理解いただく必要があります。

ApsaraDB for MongoDB インスタンスの仕様の詳細は、[インスタンスの仕様](#) をご参照ください。

シャードクラスターインスタンスを作成するには、[CreateShardingDBInstance](#) を呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	CreateDBInstance	実行する操作。値をCreateDBInstance に設定します。
ClientToken	String	はい	ETnLKlblzc zshOTUbOCz XXXXXXXXXX	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。
Engine	String	はい	MongoDB	データベースエンジン。値をMongoDB に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
EngineVersion	String	はい	4.0	データベースのバージョン番号。 有効値：3.2、3.4 または 4.0。  注： インスタンスを複製するためにこの API を呼び出す場合、この値がソースインスタンスのエンジンバージョン番号と同じである必要があります。
DBInstanceClass	String	はい	dds.mongo.standard	インスタンスの仕様。値の詳細は、インスタンス仕様 をご参照ください。
DBInstanceStorage	Integer	はい	10	インスタンスのストレージスペース。 - 有効値：10 から 3000。単位：GB - この値は、最小 10 GB/回 で指定できます。  注： このパラメーターに指定できる値は、インスタンスの仕様によって異なります。詳細は、インスタンス仕様 をご参照ください。
RegionId	String	はい	cn-hangzhou	リージョンの ID です。 DescribeRegions を呼び出して、リージョンをクエリできます。
ZoneId	String	いいえ	cn-hangzhou-d	ゾーンの ID。 DescribeRegions を呼び出して、ゾーンをクエリできます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstance Description	String	いいえ	Test database 1	インスタンスの名前。長さは 2 ～ 256 文字である必要があります。先頭文字は英字である必要があります。英字、数字、コロン (:)、アンダースコア (_)、およびハイフン (-) が使用可能です。
SecurityIP List	String	いいえ	10.23.12.24/24	・ インスタンスへのアクセスが許可されている IP アドレスを含むホワイトリスト。複数の IP アドレスはカンマ (,) で区切ります。各 IP アドレスは一意である必要があります。最大 1,000 個の IP アドレスを追加できます。 ・ サポートされている IP アドレスの形式は、%、0.0.0.0/0、10.23.12.24 などの IP アドレス、または 10.23.12.24/24 などの CIDR ブロック。/24 は、IP アドレスプレフィックスの長さを示します。IP アドレスプレフィックスは、1 ～ 32 ビットで構成できます。  注： % と 0.0.0.0/0 は、任意の IP アドレスがデータベースにアクセスできることを示します。ハイリスクであるため、これらの値を設定することをお勧めしません。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccountPassword	String	いいえ	Alitest! 159	root アカウントのパスワード。 - パスワードには、大文字、小文字、数字、特殊文字の少なくとも 3 種類の文字が含まれる必要があります。特殊文字：!#\$%^&*()_+ -= - パスワードの長さは 8~32 文字である必要があります。
ChargeType	String	いいえ	PrePaid	インスタンスの課金方法です。有効値： PostPaid：従量課金 PrePaid：サブスクリプション デフォルト値：従量課金。  注： このパラメーターを PrePaid に指定する場合、Period パラメーターも指定する必要があります。
Period	Integer	いいえ	1	インスタンスのサブスクリプション期間。単位：月 有効値：1~9、12、24 および 36。  注： 指定した場合、このパラメータにのみ有効です ChargeTypeのへのパラメータプリペイド。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NetworkType	String	いいえ	VPC	インスタンスのネットワークタイプ。有効値： ・ CLASSIC ・ VPC デフォルト値：classic。  注： このパラメーターを VPC に指定する場合、VpcId パラメーターと VSwitchId パラメーターも指定する必要があります。
VpcId	String	いいえ	vpc-bpxxxxxxxx	VPC の ID。  注： このパラメーターは、NetworkType パラメーターを VPC に指定した場合にのみ有効です。
VSwitchId	String	いいえ	vsw-bpxxxxxxxx	VSwitch の ID  注： このパラメーターは、NetworkType パラメーターを VPC に指定した場合にのみ有効です。
SrcDBInstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxxx	ソースインスタンスの ID。このパラメーターは、この API が呼び出してインスタンスを複製する場合にのみ指定できます。 BackupId パラメータまたは RestoreTime パラメータも指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
BackupId	String	いいえ	32994xxxx	特定のバックアップセットの ID。 このパラメーターは、この API が呼び出してインスタンスを複製する場合にのみ指定できます。 SrcDBInstanceId パラメータも指定する必要があります。  注： DescribeBackups API を呼び出して、バックアップセットの ID をクエリできます。
RestoreTime	String	いいえ	2019-03-13T12:11:14Z	複製されたインスタンスを復元する時刻。形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。  注： - このパラメーターは、この API が呼び出してインスタンスを複製する場合にのみ指定できます。 SrcDBInstanceId パラメータまたは BackupId パラメータも指定する必要があります。 - 過去 7 日間の任意の復元時刻にインスタンスを複製できます。
BusinessInfo	String	いいえ	{ "ActivityId": "000000000" }	ビジネス情報。追加パラメーター。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DatabaseNames	String	いいえ	mongodbtest	データベースの名前。  注： この API を呼び出してインスタンスを複製する場合、このパラメータを使用して複製するデータベースを指定できます。指定しない場合、インスタンス配下のすべてのデータベースが複製されます。
AutoRenew	String	いいえ	true	インスタンスの自動更新が有効になっているかどうかを示します。 有効値： ・ true：自動更新が有効になっています。 ・ false：自動更新は有効になっていません。インスタンスを手動で更新する必要があります。 デフォルト値：false  注： このパラメーターは、ChargeType パラメーターを PrePaid に指定した場合にのみ有効です。
CouponNo	String	いいえ	youhuiquan_promotion_option_id_for_blank	クーポンコード。デフォルト値：youhuiquan_promotion_option_id_for_blank。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
StorageEngine	String	いいえ	WiredTiger	インスタンスが使用するストレージエンジン。有効値：WiredTiger、RocksDB、TerarkDB。デフォルト値：WiredTiger。データベースバージョンとストレージエンジンの制限の詳細は、バージョンとストレージエンジンをご参照ください。  注： この API を呼び出してインスタンスを複製する場合、この値がソースインスタンスのエンジンバージョン番号と同じである必要があります。
ReplicationFactor	String	いいえ	3	レプリカセットインスタンス内のノード数。有効値： 3 、 5 、 7 。デフォルト値： 3 。
ResourceGroupId	String	いいえ	rg-axxxxxxxxx	リソースグループの ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud より提供される AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
DBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxxx	インスタンスの ID
OrderId	String	2033xxxxxxxxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	D8F1D721-6439-4257-A89C-F1E8E9C9624D	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=CreateDBInstance
&ClientToken=ETnLKlblzczsh0TUb0Czxxxxxxxxxxx
&Engine=MongoDB
&EngineVersion=4.0
&DBInstanceClass=dds.mongo.standard
&DBInstanceStorage=10
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<CreateDBInstanceResponse>
  <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxxx</DBInstanceId>
  <OrderId>2033xxxxxxxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>D8F1D721-6439-4257-A89C-F1E8E9C9624D</RequestId>
</CreateDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "D8F1D721-6439-4257-A89C-F1E8E9C9624D",
  "OrderId": "2033xxxxxxxxxxxx",
  "DBInstanceId": "dds-bpxxxxxxxx"
}
```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
400	InsufficientBalance	Your account does not have enough balance.	アカウントの残高が不十分な場合に返されるエラーメッセージ。残高を追加して再試行してください。
403	RealNameAuthenticationError	Your account has not passed the real-name authentication yet.	指定されたユーザーが実名認証を実行していない場合に返されるエラーメッセージ。実名認証を実行して、再試行してください。
400	InvalidCapacity.NotFound	The Capacity provided does not exist in our records.	設定された容量が無効な場合に返されるエラーメッセージ。指定されたパラメータをご確認ください。

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
400	Idempotent Parameter Mismatch	Request uses a client token in a previous request but is not identical to that request.	リクエストは以前のリクエストで使用した ClientToken を使用し、そのリクエスト内容も異なる場合に返されるエラーメッセージ。

エラーコードの表示

1.2 ModifyDBInstanceSpec

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB レプリカセットインスタンスの仕様またはストレージスペースを変更できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格](#) を十分にご理解いただく必要があります。

このパラメーターは、レプリカセットインスタンスにのみ適用できます。 [ModifyNodeSpec](#)、[CreateNode](#)、または [DeleteNode](#) API を呼び出して、シャードクラスターインスタンスの構成を変更できます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 [OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメーター

パラメーター	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceSpec	実行する操作。値をModifyDBInstanceSpec に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstance Class	String	いいえ	dds.mongo. standard	インスタンスの仕様。詳細は、インスタンスの仕様をご参照ください。  注： このパラメーターまたは DBInstanceStorage パラメーターのいずれかを指定する必要があります。
DBInstance Storage	String	いいえ	50	インスタンスのストレージスペース。 - 有効値：10 ~ 3000。単位：GB このパラメーターに指定できる値は、インスタンスの仕様によって異なります。詳細は、インスタンスの仕様をご参照ください。 - この値は、最小 10 GB/回 で指定できます。  注： - このパラメーターまたは DBInstanceStorage パラメーターのいずれかを指定する必要があります。 - ストレージスペースは、課金方法がサブスクリプションであるレプリカセットインスタンスでのみスケールダウンできます。スケールダウンするストレージスペースは、使用されるストレージスペースより大きくする必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
OrderType	String	いいえ	UPGRADE	構成変更のタイプ。有効値： ・ UPGRADE：仕様をアップグレード。 ・ DOWNGRADE：仕様をダウングレード。デフォルト値。  注： このパラメーターは、課金方法がサブスクリプションであるインスタンスにのみ適用できます。
AutoPay	Boolean	いいえ	true	インスタンスの自動支払いが有効になっているかどうかを示します。 有効値： ・ true：自動支払いが有効になっています。口座に十分な資金があることを確認してください。 ・ false：自動支払いが無効になっています。コンソールで支払いを行う必要があります。支払い手順：コンソールにログインします。右上隅の課金管理をクリックし、ドロップダウンリストから課金管理選択します。課金管理ページが表示されます。左側のナビゲーションウィンドウで、請求書をクリックします。[未払い]タブで、支払う請求書に対応する操作列の[支払い]をクリックします。 デフォルト値：true。
BusinessInfo	String	いいえ	{ "ActivityId": "0000000000" }	ビジネス情報。
ReplicationFactor	String	いいえ	3	レプリカセットインスタンス内のノード数。有効値： 3、5、7 。デフォルト値： 3 。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
CouponNo	String	いいえ	youhuiquan_promotion_option_id_for_blank	クーポンコード。デフォルト値：youhuiquan_promotion_option_id_for_blank。
EffectiveTime	String	いいえ	Immediately	変更された値が有効になる時刻。 有効値： ・ Immediately : 設定はすぐに有効になります。 ・ MaintainTime : 設定は、インスタンスのメンテナンス期間中に有効になります。 デフォルト値：Immediately。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxXXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
OrderId	String	2033xxxxxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	C5662998-62BE-4C7F-961D-7DFE775DD813	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceSpec
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&DBInstanceStorage=50
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceSpecResponse>
  <OrderId>2033xxxxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>C5662998-62BE-4C7F-961D-7DFE775DD813</RequestId>
```

```
</ModifyDBInstanceSpecResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "C5662998-62BE-4C7F-961D-7DFE775DD813",
  "OrderId": "2033xxxxxxxx"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

1.3 DeleteDBInstance

この API は、MongoDB インスタンスを解放する場合に呼び出すことができます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスが実行中の状態にある必要があります。
- ・ インスタンスの請求方法は、従量課金制です。



注：

インスタンスが解放されると、インスタンス内のすべてのデータが失われ、回復できなくなります。インスタンスを解放する際に要注意です。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DeleteDBInstance	実行する操作。値を DeleteDBInstance に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	72651AF9-7897-41A7-8B67-6C15C7F26A0A	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DeleteDBInstance
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DeleteDBInstanceResponse>
  <RequestId>72651AF9-7897-41A7-8B67-6C15C7F26A0A</RequestId>
</DeleteDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "72651AF9-7897-41A7-8B67-6C15C7F26A0A"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

1.4 RenewDBInstance

この API を呼び出して、サブスクリプションインスタンスのを手動で更新できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格](#) を十分にご理解いただく必要があります。

このパラメーターは、サブスクリプションインスタンスにのみ適用されます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	RenewDBInstance	実行する操作。値を RenewDBInstance に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
Period	Integer	はい	1	インスタンスを更新する期間。単位：月 有効値：1~9、12、24、36。
CouponNo	String	いいえ	1111111111111111	クーポンコード。デフォルト値：youhuiquan_promotion_option_id_for_blank。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AutoPay	Boolean	いいえ	true	インスタンスの自動支払いが有効になっているかどうかを示します。 有効値： ・ true: 自動支払いが有効になっています。口座に十分な資金があることを確認してください。 ・ false: 自動支払いが無効になっています。コンソールで支払いを行う必要があります。支払い手順：コンソールにログインします。右上隅の課金管理をクリックし、ドロップダウンリストから課金管理選択します。課金管理ページが表示されます。左側のナビゲーションウィンドウで、請求書をクリックします。[未払い]タブで、支払う請求書に対応する操作列の[支払い]をクリックします。 デフォルト値：true。
BusinessInfo	String	いいえ	{ "ActivityId": "000000000" }	ビジネス情報。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
OrderId	String	203317xxxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	B118EF45-9633-4EE3-8405-42ED4373721B	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=RenewDBInstance
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&Period=1
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<RenewDBInstanceResponse>
  <OrderId>2033xxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>B118EF45-9633-4EE3-8405-42ED4373721B</RequestId>
</RenewDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "B118EF45-9633-4EE3-8405-42ED4373721B",
  "OrderId": "2033xxxxxxx"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

1.5 CreateShardingDBInstance

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB シャードクラスターインスタンスを作成または複製できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格設定](#) を十分に理解していただく必要があります。

ApsaraDB for MongoDB インスタンスの仕様の詳細は、[インスタンスの仕様](#)をご参照ください。

レプリカセットインスタンスを作成するには、[CreateDBInstance](#) を呼び出します。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	CreateShardingDBInstance	実行する操作。値を CreateShardingDBInstance に設定します。
Engine	String	はい	MongoDB	データベースエンジン。有効値：MongoDB。
EngineVersion	String	はい	4.0	データベースのバージョン番号。 有効値：3.4、4.0。  注： - データベースのバージョンとストレージエンジンの制限の詳細は、バージョンとストレージエンジンをご参照ください。 - この API を呼び出してインスタンスを複製する場合、この値がソースインスタンスのエンジンバージョン番号と同じである必要があります。
AccountPassword	String	はい	Alitest! 159	root アカウントのパスワード。 - パスワードには、大文字、小文字、数字、特殊文字の少なくとも 3 種類の文字が含まれている必要があります。特殊文字：#\$%^&*()_+= - パスワードの長さは 8~32 文字である必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
RegionId	String	はい	cn-hangzhou	リージョンの ID。 DescribeRegions を呼び出して、使用可能なリージョンをクエリできます。
ZoneId	String	いいえ	cn-hangzhou-d	ゾーンの ID。 DescribeRegions を呼び出して、使用可能なゾーンをクエリできます。
DBInstanceDescription	String	いいえ	Test database 1	インスタンスの名前。 長さは 2 ～ 256 文字である必要があります。 先頭文字は英字である必要があります。 英字、数字、アンダースコア (_)、ハイフン (-) を含めることができます。
SecurityIPList	String	いいえ	10.23.12.24/24	・ インスタンスへのアクセスが許可されている IP アドレスを含むホワイトリスト。 複数の IP アドレスはカンマ (,) で区切ります。 各 IP アドレスは一意である必要があります。 最大 1,000 個のアドレスを追加できます。 ・ サポートされている IP アドレスの形式は、 %、 0.0.0.0/0、 10.23.12.24 などの IP アドレス、または 10.23.12.24/24 などの CIDR ブロックです。 /24 は、IP アドレスプレフィックスの長さを示します。 IP アドレスプレフィックスは、1~32 ビットで構成できます。  注： % または 0.0.0.0/0 は、任意の IP アドレスがデータベースにアクセスできることを示します。 セキュリティ上の原因で、ホワイトリストにこれらの値を含めることはお勧めしません。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ChargeType	String	いいえ	PrePaid	インスタンスの課金方法。有効値： ・ PostPaid：従量課金。 ・ PrePaid：サブスクリプション。 デフォルト値：従量課金。  注： このパラメーターを PrePaid に指定する場合、Period パラメーターも指定する必要があります。
Period	Integer	いいえ	1	インスタンスのサブスクリプション期間。単位：月。有効値：1～9、12、24、36。  注： このパラメーターは、ChargeType パラメーターを PrePaid に指定した場合にのみ有効です。
NetworkType	String	いいえ	VPC	インスタンスのネットワークタイプ。インスタンスを作成すると、デフォルトでクラシックネットワークが指定されます。 ・ CLASSIC ・ VPC  注： このパラメーターを VPC に指定する場合、VpcId パラメーターと VSwitchId パラメーターも指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
VpcId	String	いいえ	vpc-bpxxxxxxx	VPC の ID。  注： このパラメーターは、NetworkType パラメーターを VPC に指定した場合にのみ有効です。
Mongos.N.Class	String	いいえ	dds.mongos.standard	mongos N の仕様。詳細は、インスタンスの仕様 をご参照ください。 N は、仕様が指定されている mongos のシーケンスを示します。たとえば、 • Mongos. 1.Class 最初の Mongos の仕様を指定します。 • Mongos. 2.Class 2 番目の mongos の仕様を指定します。  注： 2~32 個の mongos を指定できます。
ReplicaSet.N.Class	String	いいえ	dds.shard.standard	shard N の仕様。値の詳細は、インスタンス仕様 をご参照ください。 N は、仕様が指定されている shard のシーケンスを示します。たとえば、 • ReplicaSet. 1.Class最初の shard の仕様を指定します。 • ReplicaSet. 2.Classは、2 番目の shard の仕様を指定します。  注： 2~32個の shard を指定できます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ReplicaSet.N.Storage	Integer	いいえ	20	shard N のストレージスペース。 - 有効値： 10 ~ 2000。単位：GB - この値は、最小 10 GB/回で指定する必要があります。  注： このパラメーターに指定できる値は、インスタンスの仕様によって異なります。詳細は、インスタンス仕様 をご参照ください。 N は、ストレージスペースが指定されている shard のシーケンスを示します。たとえば、 ReplicaSet. 1.Storage 最初の shard のストレージスペースを指定します。 ReplicaSet. 2.Storage 2 番目の shard のストレージスペースを指定します。
ConfigServer.N.Class	String	いいえ	dds.cs.mid	Configserver N の指定。有効値：dds.cs.mid。  注： Configserver の仕様は、1 コア と 2 GB メモリーに固定されています。N の値は 1 に固定されています。たとえば、ConfigServer. 1.Class パラメータの値を ddds.cs.mid に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ConfigServer.N.Storage	Integer	いいえ	20	ConfigServer N のストレージスペース。有効値： 20。  注： このパラメーターは 20 GB のみ指定できます。たとえば、ConfigServer.1.Storage の値を 20 に設定します。
VSwitchId	String	いいえ	vsw-bpxxxxxxxx	VSwitch の ID。  注： このパラメーターは、NetworkType パラメーターを VPC に指定した場合にのみ有効です。
SrcDBInstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxxx	ソースインスタンスの ID。このパラメーターは、この API を呼び出してインスタンスを複製する場合にのみ指定できます。 RestoreTime パラメータを指定する必要もあります。
RestoreTime	String	いいえ	2019-03-08T02:30:25Z	複製されたインスタンスを復元する時刻。形式： yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。 このパラメーターは、この API を呼び出してインスタンスを複製する場合にのみ指定できます。 SrcDBInstanceId パラメータを指定する必要もあります。  注： 過去 7 日間の任意の復元時刻にインスタンスを複製できます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
StorageEngine	String	いいえ	WiredTiger	インスタンスが使用するストレージエンジン。有効値：WiredTiger、RocksDB、TerarkDB。デフォルト値：WiredTiger。データベースのバージョンとストレージエンジンの制限についての詳細は、バージョンとストレージエンジンをご参照ください。  注： この操作を呼び出してインスタンスを複製する場合、この値がソースインスタンスのエンジンバージョン番号と同じであることが必要です。
AutoRenew	String	いいえ	true	インスタンスの自動更新が有効になっているかどうかを示します。 有効値： ・ true：自動更新が有効になっています。 ・ false：自動更新は有効になっていません。インスタンスを手動で更新する必要があります。 デフォルト値：false  注： このパラメーターは、ChargeType パラメーターを PrePaid に指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることが必要です。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
DBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。
OrderId	String	2033xxxxxxxx xxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	D8F1D721-6439 -4257-A89C- F1E8E9C9623D	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=CreateShardingDBInstance
&Engine=MongoDB
&EngineVersion=4.0
&AccountPassword=Alitest! 159
&ZoneId=cn-hangzhou-b
&ClientToken=ETnLKlblzc zshOTUbOCzxxxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<CreateDBInstanceResponse>
  <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxxx</DBInstanceId>
  <OrderId>2033xxxxxxxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>D8F1D721-6439-4257-A89C-F1E8E9C9623D</RequestId>
```

```
</CreateDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "D8F1D721-6439-4257-A89C-F1E8E9C9623D",
  "OrderId": "2033xxxxxxxxxxxx",
  "DBInstanceId": "dds-bpxxxxxxxxx"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

1.6 CreateNode

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB シャードクラスターインスタンスの **shard** と **mongos** を作成または複製できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格](#) を十分にご理解いただく必要があります。

この API は、シャードクラスターインスタンスでのみ実行できます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	CreateNode	実行する操作。値を CreateNode に設定します。
NodeClass	String	はい	dds.shard.mid	shard または mongos の仕様。詳細は、 インスタンスの仕様 をご参照ください。
NodeType	String	はい	shard	ノードの種類。有効値： - shard - mongos

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンスのID。
NodeStorage	Integer	いいえ	10	ノードのストレージスペース。 NodeType パラメーターの値が Shard の場合、このパラメーターを指定する必要があります。 - 有効値： 10 ~ 2000。単位：GB - この値は、最小 10 GB/回 で指定できます。
AutoPay	Boolean	いいえ	true	インスタンスの自動更新が有効になっているかどうかを示します。 有効値： true：自動支払いが有効になっています。口座に十分な資金があることをご確認ください。 false：自動支払いは無効になっています。コンソールで支払いを行う必要があります。支払い手順：コンソールにログインします。右上隅の課金管理をクリックし、ドロップダウンリストから課金管理を選択します。課金管理ページが表示されます。左側のナビゲーションウィンドウで、請求書をクリックします。[未払い]タブで、支払う請求書に対応する操作列の[支払い]をクリックします。 デフォルト値：true。  注： このパラメーターは、サブスクリプションインスタンスにのみ適用されます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
OrderId	String	2034xxxxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	7D48FB19-20CA-4725-A870-3D8F5CE69F14	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=CreateNode
&NodeClass=dds.shard.mid
&NodeType=shard
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<CreateNodeResponse>
  <OrderId>2034xxxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>7D48FB19-20CA-4725-A870-3D8F5CE69F14</RequestId>
```

```
</CreateNodeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "7D48FB19-20CA-4725-A870-3D8F5CE69F14",
  "OrderId": "2034xxxxxxxxx"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

1.7 DeleteNode

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB シャードクラスターインスタンスの **shard** または **mongos** を削除できます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスが 実行中の状態にある必要があります。
- ・ インスタンスタイプはシャードクラスターです。
- ・ インスタンスの課金方法は、従量課金制です。
- ・ インスタンス内の **shard** または **mongos** の数は 2 より大きいである必要があります。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DeleteNode	実行する操作。値を DeleteNode に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeId	String	はい	s-bpxxxxxxxxx	削除する shard または mongos のID。 DescribeDBInstancesAttribute API を呼び出して、IDをクエリできます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	9F9BDE64-BF30-41F3-BD29-C19CE4AB3404	リクエスト ID。
TaskId	Integer	111111111	タスク ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DeleteNode
&NodeId=s-bpxxxxxxx
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DeleteNodeResponse>
  <RequestId>9F9BDE64-BF30-41F3-BD29-C19CE4AB3404</RequestId>
  <TaskId>111111111</TaskId>
```

```
</DeleteNodeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "9F9BDE64-BF30-41F3-BD29-C19CE4AB3404",
  "TaskId": 111111111
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

1.8 ModifyNodeSpec

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB シャードクラスターインスタンスのノードタイプとストレージスペースを変更できます。

この API を使用する前に、ApsaraDB for MongoDB の課金方法と [価格](#) を十分にご理解いただく必要があります。

この操作は、シャードクラスターインスタンスでのみ実行できます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyNodeSpec	実行する操作。値を ModifyNodeSpec に設定します。
NodeId	String	はい	d-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の mongos または Shard の ID。 DescribeDBInstanceAttribute を呼び出して ID をクエリできます。  注： このパラメーターを shard の ID に指定する場合、NodeStorage パラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeClass	String	いいえ	dds.shard.standard	shard または mongos の仕様。詳細は、インスタンスの仕様をご参照ください。  注： このパラメーターまたは NodeStorage パラメーターのいずれかを指定する必要があります。
NodeStorage	Integer	いいえ	20	shard に設定されたストレージスペース。 - 有効値： 10 ~ 2000。単位：GB - この値は、最小 10 GB/回 で指定できます。  注： - このパラメーターまたは NodeClass パラメーターのいずれかを指定する必要があります。 - このパラメーターは、shard の ID に NodeId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz XXXXXXXXXX	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。
AutoPay	Boolean	いいえ	true	インスタンスの自動支払いが有効になっているかどうかを示します。 有効値： ・ true: 自動支払いが有効になっています。口座に十分な資金があることを確認してください。 ・ false: 自動支払いは無効になっています。コンソールで支払いを行う必要があります。支払い手順：コンソールにログインします。右上隅の課金管理をクリックし、ドロップダウンリストから課金管理選択します。課金管理ページが表示されます。左側のナビゲーションウィンドウで、請求書をクリックします。[未払い]タブで、支払う請求書に対応する操作列の[支払い]をクリックします。 デフォルト値：true。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
EffectiveTime	String	いいえ	Immediately	変更された値が有効になる時刻。 有効値： • Immediately : 設定はすぐに有効になります。 • MaintainTime : 設定はインスタンスのメンテナンス期間中に有効になります。 デフォルト値: Immediately 。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
OrderId	String	2033xxxxxxxxxx	注文 ID。
RequestId	String	EFFC5788-8BB5-41B5-9F15-9CFC5A0E8FCC	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyNodeSpec
&NodeId=d-bpxxxxxxxxx
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxxx
&NodeClass=dds.shard.standard
&NodeStorage=20
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyNodeSpecResponse>
  <OrderId>2033xxxxxxxxxx</OrderId>
  <RequestId>EFFC5788-8BB5-41B5-9F15-9CFC5A0E8FCC</RequestId>
```

```
</ModifyNodeSpecResponse>
```

JSON 形式

```
{  
  "RequestId": "EFFC5788-8BB5-41B5-9F15-9CFC5A0E8FCC",  
  "OrderId": "2033xxxxxxxx"  
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2 インスタンス管理

2.1 ModifyDBInstanceDescription

この API は、MongoDB インスタンス名を変更する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceDescription	実行する操作。値を ModifyDBInstanceDescription に設定します。
DBInstanceDescription	String	はい	testdata	インスタンスの名前。  注： ・ 先頭文字列を http:// または https:// にすることはできません。 ・ 先頭は文字である必要があります。 ・ 文字、アンダースコア (_)、ハイフン (-)、および数字を含めることができます。長さは 2 ～ 256 文字である必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： NodeId は、レプリカセットインスタンスの shard または mongos ノードの名前を変更する必要がある場合、指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の mongos または Shard の ID。  注： このパラメーターは、DBInstanceId がシャードクラスターインスタンスのIDである場合にのみ使用できます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	06F8F642-4009-4FFC-80C4-9D67DBF7B74E	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceDescription
&DBInstanceDescription=testdata
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceDescriptionResponse>
```

```
<RequestId>06F8F642-4009-4FFC-80C4-9D67DBF7B74E</RequestId>
</ModifyDBInstanceDescriptionResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "06F8F642-4009-4FFC-80C4-9D67DBF7B74E"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

2.2 DescribeRegions

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスの利用可能なリージョンとゾーンを表示できます。

[CreateDBInstance](#) または [CreateShardingDBInstance](#) を呼び出してインスタンスを作成する前に、この API を呼び出して、使用可能なリージョンとゾーンをクエリする必要があります。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeRegions	実行する操作。値を DescribeRegions に設定します。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Regions			リージョンのリスト。

パラメータ	タイプ	例	説明
RegionId	String	cn-qingdao	リージョン ID。  注： リージョン名と ID の詳細は、 リージョンとゾーン をご参照ください。
Zones			ゾーンのリスト。
VpcEnabled	Boolean	true	VPC がサポートされているかどうかを示します。
ZoneId	String	cn-hangzhou-d	ゾーン ID。
RequestId	String	4E46C22C-D3B7-4DB8-9C76-63851BE68E20	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeRegions
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeRegionsResponse>
  <RequestId>4E46C22C-D3B7-4DB8-9C76-63851BE68E20</RequestId>
  <Regions>
    <DdsRegion>
      <RegionId>cn-hangzhou</RegionId>
      <Zones>
        <Zone>
          <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
          <ZoneId>cn-hangzhou-e</ZoneId>
        </Zone>
        <Zone>
          <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
          <ZoneId>cn-hangzhou-b</ZoneId>
        </Zone>
        <Zone>
          <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
          <ZoneId>cn-hangzhou-d</ZoneId>
        </Zone>
        <Zone>
          <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
          <ZoneId>cn-hangzhou-f</ZoneId>
        </Zone>
      </Zones>
    </DdsRegion>
  </Regions>
</DescribeRegionsResponse>
```

```
</Zone>
<Zone>
  <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
  <ZoneId>cn-hangzhou-MAZ5(b,e,f)</ZoneId>
</Zone>
<Zone>
  <VpcEnabled>true</VpcEnabled>
  <ZoneId>cn-hangzhou-g</ZoneId>
</Zone>
</Zones>
</DdsRegion>
</Regions>
</DescribeRegionsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "4E46C22C-D3B7-4DB8-9C76-63851BE68E20",
  "Regions": {
    "DdsRegion": [
      {
        "RegionId": "cn-hangzhou",
        "Zones": {
          "Zone": [
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-i"
            },
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-b"
            },
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-d"
            },
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-f"
            },
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-MAZ5(b,e,f)"
            },
            {
              "VpcEnabled": true,
              "ZoneId": "cn-hangzhou-g"
            }
          ]
        }
      }
    ]
  }
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.3 RestartDBInstance

この API は、MongoDB インスタンスを再起動する場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスの **shard** ノードまたは **mongos** ノードを再起動するためにも使用できます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	RestartDBInstance	実行する操作。値をRestartDBInstance に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の mongos または Shard の ID。  注： このパラメーターが指定されていない場合、シャードクラスターインスタンスが再起動されます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	149C517D-B586-47BE-A107-8673E0ED77C6	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=RestartDBInstance
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<RestartDBInstanceResponse>
  <RequestId>149C517D-B586-47BE-A107-8673E0ED77C6</RequestId>
</RestartDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "149C517D-B586-47BE-A107-8673E0ED77C6"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.4 DescribeReplicaSetRole

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのロールおよび接続情報をクエリできます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。DescribeReplicaSetRole は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeReplicaSetRole	実行する操作。値を DescribeReplicaSetRole に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	DB4A0595-FCA9 -437F-B2BB- 25DBFC009D3E	リクエスト ID。
DBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。
ReplicaSets			レプリカセットのロール。
└ Connection Domain	String	dds-bpxxxxxxxx .mongodb.rds. aliyuncs.com	ノードの接続アドレス。
└ Connection Port	String	3717	ノードのポート。
└ ExpiredTime	String	1209582	クラシックネットワークアドレスの残り 期間。 単位：秒
└ NetworkType	String	VPC	ネットワークタイプ。 有効な値： • VPC • Classic • Public
└ ReplicaSet Role	String	Primary	レプリカセット内のノードのロール。 • Primary • Secondary
└ RoleId	String	651xxxxx	ノードのロール ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeReplicaSetRole
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeReplicaSetRoleResponse>
  <RequestId>7762D0FF-F34D-4DAF-9D06-6C1C28CC98CD</RequestId>
  <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxx</DBInstanceId>
  <ReplicaSets>
    <ReplicaSet>
      <NetworkType>Classic</NetworkType>
      <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
      <ReplicaSetRole>Primary</ReplicaSetRole>
      <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
ConnectionDomain>
      <ExpiredTime>12xxxxx</ExpiredTime>
      <RoleId>55xxxxx</RoleId>
    </ReplicaSet>
    <ReplicaSet>
      <NetworkType>Classic</NetworkType>
      <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
      <ReplicaSetRole>Secondary</ReplicaSetRole>
      <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
ConnectionDomain>
      <ExpiredTime>12xxxxx</ExpiredTime>
      <RoleId>55xxxxx</RoleId>
    </ReplicaSet>
    <ReplicaSet>
      <NetworkType>VPC</NetworkType>
      <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
      <ReplicaSetRole>Primary</ReplicaSetRole>
      <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
ConnectionDomain>
      <RoleId>55xxxxx</RoleId>
    </ReplicaSet>
    <ReplicaSet>
      <NetworkType>VPC</NetworkType>
      <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
      <ReplicaSetRole>Secondary</ReplicaSetRole>
      <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
ConnectionDomain>
      <RoleId>55xxxxx</RoleId>
    </ReplicaSet>
  </ReplicaSets>
</DescribeReplicaSetRoleResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "ReplicaSets": {
    "ReplicaSet": [
      {
        "NetworkType": "Classic",
        "ConnectionPort": "3717",
        "ReplicaSetRole": "Primary",
        "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
        "ExpiredTime": "12xxxxx",
        "RoleId": "55xxxxx"
      }
    ]
  }
}
```

```
{
  },
  {
    "NetworkType": "Classic",
    "ConnectionPort": "3717",
    "ReplicaSetRole": "Secondary",
    "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
    "ExpiredTime": "12xxxxx",
    "RoleId": "55xxxxx"
  },
  {
    "NetworkType": "VPC",
    "ConnectionPort": "3717",
    "ReplicaSetRole": "Primary",
    "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
    "RoleId": "55xxxxx"
  },
  {
    "NetworkType": "VPC",
    "ConnectionPort": "3717",
    "ReplicaSetRole": "Secondary",
    "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
    "RoleId": "55xxxxx"
  }
]
},
"DBInstanceId": "dds-bpxxxxxxxx",
"RequestId": "7762D0FF-F34D-4DAF-9D06-6C1C28CC98CD"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.5 DescribeShardingNetworkAddress

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB シャードクラスターインスタンスの接続情報をクエリできます。

この API は、シャードクラスターインスタンスのみをサポートします。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeShardingNetworkAddress	実行する操作。値をDescribeShardingNetworkAddress に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceI	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の mongos または Shard の ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
NetworkAddresses			インスタンス接続アドレスのリスト。
└ ExpiredTime	String	2591963	クラシックネットワークアドレスの残り期間。 単位：秒
└ IPAddress	String	10.140.xxx.xx	IP アドレス。
└ NetworkAddress	String	s-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com	接続アドレス（文字列）。
└ NetworkType	String	VPC	ネットワークタイプ。有効値： • VPC • Classic • Public
└ NodeId	String	s-bpxxxxxxx	mongos の ID。
└ Port	String	3717	ポート番号。
└ VPCId	String	vpc-bpxxxxxxx	VPC の ID。  注： このパラメーターは、ネットワークタイプが VPC の場合に返されます。

パラメータ	タイプ	例	説明
VswitchId	String	vsw-bpxxxxxxx	VPC の VSwitch ID。  注: このパラメーターは、ネットワークタイプが VPC の場合に返されます。
RequestId	String	18D8AAFD-6BEB-420F-8164-810CB0C0AA39	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeShardingNetworkAddress
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeShardingNetworkAddressResponse>
  <NetworkAddresses>
    <NetworkAddress>
      <NetworkType>VPC</NetworkType>
      <NodeId>s-bpxxxxxxx</NodeId>
      <Port>3717</Port>
      <VPCId>vpc-bpxxxxxxx</VPCId>
      <IPAddress>192.168.xxx.xx</IPAddress>
      <VswitchId>vsw-bpxxxxxxx</VswitchId>
      <NetworkAddress>s-bp1xxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
NetworkAddress>
    </NetworkAddress>
    <NetworkAddress>
      <NetworkType>VPC</NetworkType>
      <NodeId>s-bpxxxxxxx</NodeId>
      <Port>3717</Port>
      <VPCId>vpc-bpxxxxxxx</VPCId>
      <IPAddress>192.168.xxx.xx</IPAddress>
      <VswitchId>vsw-bpxxxxxxx</VswitchId>
      <NetworkAddress>s-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</
NetworkAddress>
    </NetworkAddress>
  </NetworkAddresses>
  <RequestId>B4B78989-6D75-4930-BC26-635C3BB3A33B</RequestId>
</DescribeShardingNetworkAddressResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "NetworkAddresses": {
```

```
"NetworkAddress": [
  {
    "NetworkType": "VPC",
    "Port": "3717",
    "NodeId": "s-bpxxxxxxx",
    "VPCId": "vpc-bpxxxxxxx",
    "IPAddress": "192.168.xxx.xx",
    "NetworkAddress": "s-bp1xxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
    "VswitchId": "vsw-bpxxxxxxx"
  },
  {
    "NetworkType": "VPC",
    "Port": "3717",
    "NodeId": "s-bpxxxxxxx",
    "VPCId": "vpc-bpxxxxxxx",
    "IPAddress": "192.168.xxx.xx",
    "NetworkAddress": "s-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
    "VswitchId": "vsw-bpxxxxxxx"
  }
],
"RequestId": "B4B78989-6D75-4930-BC26-635C3BB3A33B"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.6 ModifyDBInstanceNetworkType

この API は、MongoDB インスタンスのネットワークタイプを変更する場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。ModifyDBInstanceNetworkType は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceNetworkType	実行する操作。値 ModifyDBInstanceNetworkType に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NetworkType	String	はい	VPC	切り替えるネットワークタイプ。 有効値： ・ VPC ：ネットワークタイプを VPC に変更します。 ・ Classic ：ネットワークタイプをクラシックネットワークに変更します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
VpcId	String	いいえ	vpc-bpxxxxxxxxx	VPC の ID。  注： NetworkType が VPC に設定されている場合、このパラメーターを指定する必要があります。
VSwitchId	String	いいえ	vsw-bpxxxxxxxxx	VPC の VSwitch ID。  注： NetworkType が VPC に設定されている場合、このパラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
RetainClassic	String	いいえ	True	ネットワークタイプを VPC に変更する際、元のクラシックネットワークアドレスを保持するかどうかを示します。有効値： • True : 元のクラシックネットワークアドレスを保持します。 • false : 元のクラシックネットワークアドレスを保持しません。  注： • このパラメーターは、NetworkType が VPC に設定されている場合にのみ指定できます。 • このパラメーターが True に設定されている場合、ClassicExpiredDays パラメーターも指定する必要があります。
ClassicExpiredDays	Integer	いいえ	30	ネットワークタイプを VPC に変更した場合の元のクラシックネットワークアドレスの保持期間。有効値： 14、30、60、120。単位：日  注： • このパラメーターは、NetworkType が VPC に設定されている場合にのみ指定できます。 • RetainClassic が True に設定されている場合、このパラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	7A9807F0-1301-4154-9849-6497E94A04DB	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceNetworkType
&NetworkType=VPC
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&VpcId=vpc-bpxxxxxxx
&VSwitchId=vsw-bpxxxxxxx
&RetainClassic=True
&ClassicExpiredDays=30
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceNetworkTypeResponse>
  <RequestId>7A9807F0-1301-4154-9849-6497E94A04DB</RequestId>
</ModifyDBInstanceNetworkTypeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "7A9807F0-1301-4154-9849-6497E94A04DB"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

2.7 ModifyDBInstanceNetExpireTime

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのクラシックネットワークの保持期間を延長できます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスが実行されている。
- ・ インスタンスのネットワークはハイブリッドアクセスモードになっている。



注：

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスの両方をサポートします。ModifyDBInstanceNetExpireTime は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceNetExpireTime	実行する操作。値をModifyDBInstanceNetExpireTime に設定します。
ClassicExp endExpired Days	Integer	はい	30	元のクラシックネットワークアドレスの保持期間。有効値：14、30、60、120。単位：日。
DBInstanceId	String	はい	dds- bpxxxxxxxx	インスタンス ID。
Connection String	String	いいえ	dds- bpxxxxxxxx. mongodb.rds. aliyuncs.com	インスタンスの接続アドレス。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	459E7D5C-38DA-4E14-9C82-5B5AF693DBAB	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceNetExpireTime
&ClassicExpendExpiredDays=30
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceNetExpireTimeResponse>
  <RequestId>459E7D5C-38DA-4E14-9C82-5B5AF693DBAB</RequestId>
</ModifyDBInstanceNetExpireTimeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "459E7D5C-38DA-4E14-9C82-5B5AF693DBAB"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.8 SwitchDBInstanceHA

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスの **primary** ノードと **secondary** ノードを切り替えることができます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



注：

- この API は、レプリカセットインスタンスと共有クラスティンスタンスの両方をサポートします。SwitchDBInstanceHA は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

- ・ レプリカセットインスタンスでは、インスタンス間で切り替えが実行されます。シャードクラスターインスタンスでは、シャード間で切り替えが実行されます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	SwitchDBInstanceHA	実行する操作。 値をSwitchDBInstanceHA に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の Shard の ID。  注： DBInstanceId に指定された値がシャードクラスターインスタンスの ID である場合、このパラメータを指定する必要があります。それ以外の場合、このパラメータを無視していただいてもかまいません。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	26BD4E5F-BDB4-47BA-B232-413AA78CFA8F	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=SwitchDBInstanceHA
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

Successful response examples

XML 形式

```
<SwitchDBInstanceHAResponse>
  <RequestId>26BD4E5F-BDB4-47BA-B232-413AA78CFA8F</RequestId>
</SwitchDBInstanceHAResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "26BD4E5F-BDB4-47BA-B232-413AA78CFA8F"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.9 AllocatePublicNetworkAddress

この API は、MongoDB インスタンスのパブリック IP アドレスを申請する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、 NodeId パラメータを指定する必要があります。
Action	String	いいえ	AllocatePublicNetworkAddress	実行する操作。値を AllocatePublicNetworkAddress に設定します。
NodeId	String	いいえ	s-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の Mongos の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	B6D17591-B48B-4D31-9CD6-9B9796B2270A	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=AllocatePublicNetworkAddress
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
```

&<Common request parameters>

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<AllocatePublicNetworkAddressResponse>
  <RequestId>B6D17591-B48B-4D31-9CD6-9B9796B2270A</RequestId>
</AllocatePublicNetworkAddressResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "B6D17591-B48B-4D31-9CD6-9B9796B2270A"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.10 ReleasePublicNetworkAddress

この API は、MongoDB インスタンスのパブリック IP アドレスを解放する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ReleasePublicNetworkAddress	実行する操作。値をReleasePublicNetworkAddress に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメータを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	s-bpxxxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の Mongos の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	1D6AFE36-1AF5-4DE4-A954-672159D4CC69	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ReleasePublicNetworkAddress
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxxx
&s-bpxxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ReleasePublicNetworkAddressResponse>
  <RequestId>B6D17591-B48B-4D31-9CD6-9B9796B2270A</RequestId>
</ReleasePublicNetworkAddressResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "1D6AFE36-1AF5-4DE4-A954-672159D4CC69"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

2.11 UpgradeDBInstanceEngineVersion

この API は、MongoDB インスタンスのデータベースバージョンをアップグレードする場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。UpgradeDBInstanceEngineVersion は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



注：

- ・ インスタンスのストレージエンジンは、データベースバージョンの選択には制約をかけています。詳細は、バージョンとストレージエンジンをご参照ください。
- ・ データベースバージョンを一度アップグレードすると、ダウングレードすることはできません。
- ・ インスタンスは、アップグレードプロセス中に 2~3 回自動的に再起動されます。インスタンスをピーク時間外に実行することをお勧めします。

デバッグ

OpenAPI Explorer は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
EngineVersion	String	はい	4.0	アップグレードするデータベースバージョン。有効値： 3.4 および 4.0。 注： ターゲットデータベースのバージョンは、インスタンスの現行データベースバージョンよりも後である必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンスの ID。
Action	String	いいえ	UpgradeDBInstanceEngineVersion	実行する操作。値を UpgradeDBInstanceEngineVersion に設定します。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	C4907B00-A208-4E0C-A636-AA85140E406C	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=UpgradeDBInstanceEngineVersion
&EngineVersion=4.0
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<UpgradeDBInstanceEngineVersionResponse>
  <RequestId>C4907B00-A208-4E0C-A636-AA85140E406C</RequestId>
</UpgradeDBInstanceEngineVersionResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "C4907B00-A208-4E0C-A636-AA85140E406C"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

2.12 ModifyDBInstanceConnectionString

この API は、MongoDB インスタンスの接続アドレスを変更する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceConnectionString	実行する操作。値をModifyDBInstanceConnectionString に設定します。
CurrentConnectionString	String	はい	s-bpxxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com	変更する現行接続アドレス。
NewConnectionString	String	はい	aliyuntest111	新規接続アドレス 長さは8~64文字で、英字と数字のみを含めることができます。小文字で始める必要があります。  注： 接続アドレスのプレフィックスのみを指定する必要があります。プレフィックス以外のコンテンツは変更できません。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	s-bpxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の mongos の ID。各呼び出しで指定できる mongos ID は 1 つだけです。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	FF36A84C-0694-42D0-861D-C383E8E4FAAF	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceConnectionString
&CurrentConnectionString=s-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com
&NewConnectionString=aliyuntest111
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceConnectionStringResponse>
  <RequestId>FF36A84C-0694-42D0-861D-C383E8E4FAAF</RequestId>
</ModifyDBInstanceConnectionStringResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "FF36A84C-0694-42D0-861D-C383E8E4FAAF"
```

```
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.13 UpgradeDBInstanceKernelVersion

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのマイナーデータベースバージョンをアップグレードできます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



注：

- ・ この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。UpgradeDBInstanceKernelVersion は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。
- ・ インスタンスは、アップグレード中に 1 回再起動されます。この API は、オフピーク時に実行することをお勧めします。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	いいえ	UpgradeDBInstanceKernelVersion	実行する操作。値をUpgradeDBInstanceKernelVersion に設定します。
DBInstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	27B9A130-7C4B-40D9-84E8-2FC081097AAC	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=UpgradeDBInstanceKernelVersion
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<UpgradeDBInstanceKernelVersionResponse>
  <RequestId>27B9A130-7C4B-40D9-84E8-2FC081097AAC</RequestId>
</UpgradeDBInstanceKernelVersionResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "27B9A130-7C4B-40D9-84E8-2FC081097AAC"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.14 DescribeKernelReleaseNotes

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのマイナーデータベースバージョンのリリース記録をクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeKernelReleaseNotes	実行する操作。値をDescribeKernelReleaseNotes に設定します。
KernelVersion	String	いいえ	Mongodb_20180522_0.4.8	マイナーデータベースバージョンの番号。例：mongodb_20180522_0.4.8。 - このパラメータを指定すると、指定したバージョンより新しいバージョン番号のリストが返されます。 - このパラメータを指定しない場合、すべてのバージョン番号のリストが返されます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxXXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
ReleaseNotes			バージョンリリース記録のリスト。
KernelVersion	String	mongodb_20180619_0.4.9	バージョン番号。
ReleaseNote	String	Released the balancer switch limit for a sharded set.	リリース記録。
RequestId	String	F01D4DDA-CB72-4083-B399-AF4642294FE6	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeKernelReleaseNotes
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeKernelReleaseNotesResponse>
  <RequestId>F01D4DDA-CB72-4083-B399-AF4642294FE6</RequestId>
  <ReleaseNotes>
    <ReleaseNote>
      <KernelVersion>mongodb_20180619_0.4.9</KernelVersion>
      <ReleaseNote>Released the balancer switch limit for a sharded
set</ReleaseNote>
    </ReleaseNote>
  </ReleaseNotes>
</DescribeKernelReleaseNotesResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "F01D4DDA-CB72-4083-B399-AF4642294FE6",
  "ReleaseNotes": {
    "ReleaseNote": [
      {
        "KernelVersion": "mongodb_20180619_0.4.9",
        "ReleaseNote": "Released the balancer limit for a sharded set"
      }
    ]
  }
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.15 DestroyInstance

この API は、MongoDB インスタンスを解放する場合に呼び出すことができます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスの課金方法はサブスクリプションです。
- ・ インスタンスの有効期限が切れ、**Locking** 状態になっています。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DestroyInstance	実行する操作。値をDestroyInstance に設定します。
InstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： InstanceId と DBInstanceId は同じ機能を提供します。いずれかを指定することができます。
DBInstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： InstanceId と DBInstanceId は同じ機能を提供します。いずれかを指定することができます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
ClientToken	String	いいえ	ETnLKlblzc zshOTUbOCz xxxxxxxxxx	リクエストのべき等性を保証するために使用されるクライアントトークン。クライアントを使用してこの値を生成できますが、異なるリクエスト間で一意であることを確実にする必要があります。トークンには ASCII 文字のみを含めることができ、長さは 64 文字を超えることはできません。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	65BDA532-28AF-4122-AA39-B382721EEE64	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DestroyInstance
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DestroyInstanceResponse>
  <RequestId>65BDA532-28AF-4122-AA39-B382721EEE64</RequestId>
</DestroyInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": " 65BDA532-28AF-4122-AA39-B382721EEE64"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.16 DescribeDBInstances

この API は、MongoDB インスタンスのリストをクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeDB Instances	実行する操作。 値を DescribeDB Instances に設定します。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。 有効値：0 以外の正の整数。 デフォルト値：1。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページの履歴件数。有効値：30、50、100。デフォルト値：30。
DBInstanceId	String	いいえ	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
ReplicationFactor	String	いいえ	3	レプリカセットインスタンス内のノード数。有効値：3、5、7。
DBInstanceDescription	String	いいえ	Test database	インスタンスの説明または備考。
DBInstanceStatus	String	いいえ	ACTIVATION	インスタンスのステータス情報。有効値の詳細は、 インスタンスステータス をご参照ください。
DBInstanceType	String	いいえ	Replicate	インスタンスタイプ。有効値： ・ sharding：シャードクラスターインスタンス。 ・ replicate：レプリカセットまたはスタンドアロンインスタンス。デフォルト値です。
DBInstanceClass	String	いいえ	dds.mongo.mid	インスタンスタイプ。有効値の詳細は、 インスタンスのタイプ をご参照ください。
Engine	String	いいえ	MongoDB	データベースエンジン。有効値： MongoDB 。
EngineVersion	String	いいえ	4.0	インスタンスのデータベースバージョン。
NetworkType	String	いいえ	VPC	インスタンスのネットワークタイプ。有効値： ・ Classic ・ VPC

パラメータ	データ型	必須	例	説明
VpcId	String	いいえ	vpc-bpxxxxxxxxx	VPC の ID。
VSwitchId	String	いいえ	vsw-bpxxxxxxxxx	VPC の VSwitch ID。
ChargeType	String	いいえ	PrePaid	インスタンスの課金方法。有効値： ・ PrePaid：月単位または年単位のサブスクリプション。 ・ PostPaid：従量課金。
ZoneId	String	いいえ	cn-hangzhou-d	ゾーン ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
Tag.N.Key	String	いいえ	testdatabase	タグのキー。N の有効値：1 ～ 20。長さは 64 文字以内である必要があります。先頭文字列を ” aliyun”、” acs:”、” http:// “、または ”https:// “ にすることはできません。  注： 空の文字列も使用不可です。
Tag.N.Value	String	いいえ	apitest	タグの値。N の有効値：1 ～ 20。長さは 128 文字以内である必要があります。先頭文字列を ” aliyun”、” acs:”、” http:// “、または ”https:// “ にすることはできません。  注： Tag.N.Value は、空の文字列が使用可能です。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
TotalCount	Integer	1	クエリ結果のインスタンスの数。
PageSize	Integer	30	各ページに表示されるレコード数。
RequestId	String	A10B8ECB-0BA0-4EC6-93A5-C65FDEDA07CB	リクエスト ID。
DBInstances			インスタンスのリスト。
↳ ChargeType	String	PostPaid	インスタンスの課金方法。 ・ PrePaid : 月単位または年単位のサブスクリプション。 ・ PostPaid : 従量課金。
↳ CreationTime	String	2018-09-25T06:33:07Z	インスタンスの作成時間。時刻形式: yyyy-MM-ddT ^h h:mm:ssZ。
↳ DBInstanceClass	String	dds.mongo.mid	インスタンスのタイプ。
↳ DBInstanceDescription	String	Test database	インスタンスの説明または備考。
InstanceDBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンスの ID
↳ DBInstanceStatus	String	Running	インスタンスの状態。詳細は、 インスタンスステータス をご参照ください。
↳ DBInstanceStorage	Integer	20	インスタンスのストレージスペース。

パラメータ	タイプ	例	説明
└ DBInstanceType	String	sharding	インスタンスのタイプ。 ・ sharding : シャードクラスターインスタンス。 ・ replicate : レプリカセットインスタンス。
└ DestroyTime	String	2019-03-05T11 : 26 : 02Z	インスタンスの解放時刻。時刻形式 : <code>yyyy-MM-ddT^{HH}:mm:ssZ</code>。  注 : ・ サブスクリプションインスタンスは、有効期限の 15 日後に解放されます。解放されたインスタンスのデータは削除され、復元できません。 ・ 未払いが 24 時間を超えると、従量課金インスタンスはロックされます。インスタンスは、未払いが 7 日間続くと解放されます。解放されたインスタンスのデータは削除され、復元できません。
└ Engine	String	MongoDB	データベースエンジン。
└ EngineVersion	String	4.0	データベースのバージョン。
└ ExpireTime	String	2019-11-25T16:00Z	インスタンスの有効期限。
└ LastDowngradeTime	String	2019-03-08	インスタンスが最後にダウングレードされた時刻。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ LockMode	String	Unlock	インスタンスのロックステータス。 • Unlock : インスタンスはロックされていません。 • ManualLock : インスタンスは手動でロックされています。 • LockByExpiration : 有効期限が切れたため、インスタンスはロックされています。 • LockByRestoration : インスタンスはロールバックの前にロックされています。 • LockByDiskQuota : インスタンスは、容量がいっぱいのためロックされています。 • Released : インスタンスが解放されました。 インスタンスが解放された状態の場合、ロックを解除できません。 インスタンスを復元する場合は、バックアップデータのみを使用して新しいインスタンスを作成できます。 バックアップデータからインスタンスを作成するには時間がかかります。
↳ MongosList			mongos のリスト。  注： インスタンスがシャードクラスターインスタンスである場合、このパラメーターが返されます。
↳ NodeClass	String	dds.mongos.mid	mongos の仕様。
↳ NodeDescription	String	Test mongos	mongos の説明。
↳ NodeId	String	s-bpxxxxxxxxx	mongos の ID。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ NetworkType	String	VPC	インスタンスのネットワークタイプ。 ・ Classic ・ VPC
↳ RegionId	String	cn-hangzhou	インスタンスが属するリージョンの ID 。 。
↳ ReplicationFactor	String	3	インスタンス内のノードの数。  注： インスタンスがレプリカセットインスタンスである場合、このパラメーターが返されます。
↳ ResourceGroupId	String	rg-axxxxxxxxx	リソースグループの ID 。
↳ ShardList			シャードのリスト。  注： インスタンスがシャードクラスターインスタンスである場合、このパラメーターが返されます。
↳ NodeClass	String	dds.shard.mid	シャードのインスタンスタイプ。
↳ NodeDescription	String	Test shard node	シャードの説明。
↳ NodeId	String	d-bpxxxxxxxx	シャードの ID 。
↳ NodeStorage	Integer	20	シャードのストレージスペース。単位： GB
↳ Tags			リソースタグ情報リスト。
↳ Key	String	test	リソースのタグキー。
↳ Value	String	api	リソースのタグ値。

パラメータ	タイプ	例	説明
ZoneId	String	cn-hangzhou-d	インスタンスが属するゾーン ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeDBInstances
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeDBInstancesResponse>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalCount>1</TotalCount>
  <PageSize>30</PageSize>
  <RequestId>5E182ACD-6283-48BE-B2E6-0890BC123F8B</RequestId>
  <DBInstances>
    <DBInstance>
      <ChargeType>PostPaid</ChargeType>
      <LockMode>Unlock</LockMode>
      <DBInstanceClass>dds.mongo.logic</DBInstanceClass>
      <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxx</DBInstanceId>
      <ZoneId>cn-hangzhou-b</ZoneId>
      <MongosList>
        <MongosAttribute>
          <NodeId>s-bpxxxxxxx</NodeId>
          <NodeClass>dds.mongos.mid</NodeClass>
        </MongosAttribute>
        <MongosAttribute>
          <NodeId>s-bpxxxxxxx</NodeId>
          <NodeClass>dds.mongos.mid</NodeClass>
        </MongosAttribute>
      </MongosList>
      <Engine>MongoDB</Engine>
      <CreationTime>2019-03-07T06:06:00Z</CreationTime>
      <NetworkType>Classic</NetworkType>
      <ExpireTime>2999-09-08T16:00Z</ExpireTime>
      <RegionId>cn-hangzhou</RegionId>
      <DBInstanceType>sharding</DBInstanceType>
      <ShardList>
        <ShardAttribute>
          <NodeId>d-bpxxxxxxx</NodeId>
          <NodeClass>dds.shard.standard</NodeClass>
          <NodeStorage>20</NodeStorage>
        </ShardAttribute>
        <ShardAttribute>
          <NodeId>d-bpxxxxxxx</NodeId>
          <NodeClass>dds.shard.mid</NodeClass>
          <NodeStorage>10</NodeStorage>
        </ShardAttribute>
      </ShardList>
      <EngineVersion>3.4</EngineVersion>
      <DBInstanceStatus>Running</DBInstanceStatus>
    </DBInstance>
  </DBInstances>
</DescribeDBInstancesResponse>
```

```
</DBInstances>
</DescribeDBInstancesResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "PageNumber":1,
  "TotalCount":1,
  "PageSize":30,
  "RequestId":"5E182ACD-6283-48BE-B2E6-0890BC123F8B",
  "DBInstances":{
    "DBInstance":[
      {
        "ChargeType":"PostPaid",
        "LockMode":"Unlock",
        "DBInstanceClass":"dds.mongo.logic",
        "DBInstanceId":"dds-bpxxxxxxxx",
        "ZoneId":"cn-hangzhou-b",
        "MongosList":{
          "MongosAttribute":[
            {
              "NodeId":"s-bpxxxxxxxx",
              "NodeClass":"dds.mongos.mid"
            },
            {
              "NodeId":"s-bpxxxxxxxx",
              "NodeClass":"dds.mongos.mid"
            }
          ]
        },
        "Engine":"MongoDB",
        "CreationTime":"2019-03-07T06:06:00Z",
        "NetworkType":"Classic",
        "ExpireTime":"2999-09-08T16:00Z",
        "RegionId":"cn-hangzhou",
        "DBInstanceType":"sharding",
        "ShardList":{
          "ShardAttribute":[
            {
              "NodeId":"d-bpxxxxxxxx",
              "NodeClass":"dds.shard.standard",
              "NodeStorage":20
            },
            {
              "NodeId":"d-bpxxxxxxxx",
              "NodeClass":"dds.shard.mid",
              "NodeStorage":10
            }
          ]
        },
        "EngineVersion":"3.4",
        "DBInstanceStatus":"Running"
      }
    ]
  }
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.17 ModifyDBInstanceMaintainTime

この API は、MongoDB インスタンスの O&M 期間を変更する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceMaintainTime	実行する操作。値をModifyDBInstanceMaintainTime に設定します。
MaintainStartTime	String	はい	01:00Z	インスタンス O&M 期間の開始時刻。形式：HH:mmZ。
MaintainEndTime	String	はい	02:00Z	 注： 開始時刻と終了時刻の差は 1 時間である必要があります。たとえば、MaintainStartTime が 01:00Z の場合、MaintainEndTime は 02:00Z である必要があります。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	A9310426-C763-42A2-A3AD-70A8DA204531	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceMaintainTime
&MaintainStartTime=01:00Z
&MaintainEndTime=02:00Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceMaintainTimeResponse>
  <RequestId>A9310426-C763-42A2-A3AD-70A8DA204531</RequestId>
</ModifyDBInstanceMaintainTimeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "A9310426-C763-42A2-A3AD-70A8DA204531"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.18 DescribeDBInstanceAttribute

この API は、MongoDB インスタンスの詳細をクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeDBInstanceAttribute	実行する操作。値を DescribeDBInstanceAttribute に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
Engine	String	いいえ	MongoDB	データベースエンジン。値を MongoDB に設定します。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	C373EED9-5125-4DD9-89DB-FB1ECD2C2B4F	リクエスト ID。
DBInstances			インスタンスの詳細リスト。
└ ChargeType	String	PostPaid	インスタンスの課金方法。 ・ PrePaid : サブスクリプション ・ PostPaid : 従量課金
└ CreationTime	String	2018-11-21T05:10:00Z	インスタンスが作成された時間。時刻形式 : yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
└ CurrentKernelVersion	String	mongodb_20180914_1.1.5	インスタンスの現行データベースのマイナーバージョン番号。
└ DBInstanceClass	String	dds.mongo.mid	インスタンスの種類。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ DBInstanceDescription	String	test	インスタンスの名前。
↳ DBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。
↳ DBInstanceStatus	String	Running	インスタンスの状態。詳細は、 インスタンスタイプ をご参照ください。
↳ DBInstanceStorage	Integer	10	インスタンスのストレージスペース。
↳ DBInstanceType	String	replicate	インスタンスの種類 ・ replicate : レプリカセットインスタンス ・ sharding : シャードクラスターインスタンス
↳ Engine	String	MongoDB	データベースのエンジン。
↳ EngineVersion	String	3.4	データベースのバージョン番号。
↳ ExpireTime	String	2019-04-08T16:00Z	サブスクリプションインスタンスの有効期限。  注： このパラメーターは、インスタンスの課金方法がサブスクリプションの場合に返されます。
↳ LastDowngradeTime	String	2019-03-08	インスタンスが最後にダウングレードされた時間。

パラメータ	タイプ	例	説明
└ LockMode	String	Unlock	インスタンスのロック状態。 • Unlock : インスタンスはロックされていません。 • ManualLock : インスタンスは手動でロックされています。 • LockByExpiration : 有効期限が切れたため、インスタンスはロックされています。 • LockByRestoration : インスタンスは、インスタンスのロールバックの前にロックされています。 • LockByDiskQuota : インスタンスは、容量がいっぱいのためロックされています。 • Released: インスタンスが解放されました。インスタンスが解放された状態の場合、ロックを解除できません。新しいインスタンスを作成するには、バックアップデータを使用する必要があります。新しいインスタンスの作成には時間がかかる場合があります。
└ MaintainEndTime	String	03:00Z	インスタンスメンテナンス期間の終了時刻。
StartMaintainStartTime	String	02:00Z	インスタンスメンテナンス期間の開始時刻。
└ MaxConnections	Integer	500	インスタンスへの最大接続数。
└ MaxIOPS	Integer	1000	インスタンスの最大 IOPS。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ MongosList			mongos の詳細リスト。  注： インスタンスタイプがシャードクラスターの場合、このパラメーターが返されます。
↳ ConnectString	String	s-bpxxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com	mongos の接続アドレス。
↳ NodeClass	String	dds.mongos.mid	mongos のインスタンスタイプ。
↳ NodeDescription	String	mongos1	mongos の名前。
↳ NodeId	String	s-bpxxxxxxxxx	mongos の ID。
↳ Port	Integer	3717	mongos の接続ポート。
↳ NetworkType	String	VPC	インスタンスのネットワークタイプ。有効値： • Classic • VPC
↳ RegionId	String	cn-hangzhou	インスタンスが属するリージョンの ID。
↳ ReplacateId	String	bls-mxxxxxxxxx	BLS チャンネルの ID。
↳ ReplicaSetName	String	mgset-10xxxxxxxxx	インスタンスのレプリカセットの名前。  注： インスタンスタイプがレプリカセットである場合、このパラメーターが返されます。

パラメータ	タイプ	例	説明
<code>ReplicaSets</code>			レプリカセットの情報。  注： インスタンスタイプがレプリカセットである場合、このパラメータが返されます。
<code>ConnectionDomain</code>	String	<code>dds-bpxxxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</code>	ノードの接続アドレス。
<code>ConnectionPort</code>	String	<code>ConnectionPort</code>	ノードの接続ポート。
<code>NetworkType</code>	String	VPC	ノードのネットワークタイプ。有効値： ・ Classic ・ VPC
<code>ReplicaSetRole</code>	String	Primary	ノードのロール。 ・ Primary ・ Secondary
<code>VPCCloudInstanceId</code>	String	<code>vpc-xxxxxxxxx</code>	VPC インスタンスの ID。
<code>VPCId</code>	String	<code>vpc-bpxxxxxxxxx</code>	インスタンスが属する VPC の ID。
<code>VSwitchId</code>	String	<code>vsw-bpxxxxxxxxx</code>	ノードが属する VPC の VSwitch ID。
<code>ReplicationFactor</code>	String	3	インスタンス内のノード数。  注： インスタンスタイプがレプリカセットである場合、このパラメータが返されます。
<code>ResourceGroupId</code>	String	<code>rg-xxxxxxxxx</code>	インスタンスが属するリソースグループの ID。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ ShardList			シャード情報のリスト。  注： インスタンスタイプがシャードクラスタである場合、このパラメータが返されます。
↳ NodeClass	String	dds.shard.mid	シャードのインスタンスタイプ。
↳ NodeDescription	String	testshard	シャードの名前。
↳ NodeId	String	d-bpxxxxxxxxx	タスクの ID。
↳ NodeStorage	Integer	10	シャードのストレージスペース。
↳ Tags			インスタンスタグのリスト。
↳ Key	String	test	インスタンスタグのキー。
↳ Value	String	api	インスタンスタグの値。
↳ VPCId	String	vpc-bpxxxxxxxxx	VPC の ID。
↳ VSwitchId	String	vsw-bpxxxxxxxxx	VPC の VSwitch ID。
↳ VpcAuthMode	String	Open	VPC 内のパスワードなしアクセスモード。有効値： • Open : パスワードなしが有効になっています。 • Close : パスワードなしが無効になっています。 • NotSupport : パスワードなしがサポートされていません。
↳ ZoneId	String	cn-hangzhou-d	インスタンスが属するゾーン ID

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeDBInstanceAttribute
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeDBInstanceAttributeResponse>
  <RequestId>9E7B90E1-AD90-4DD9-B1FB-E3BE2E0FDD48</RequestId>
  <DBInstances>
    <DBInstance>
      <CurrentKernelVersion>mongodb_20190408_3.0.12</CurrentKernelVersion>
      <ZoneId>cn-hangzhou-b</ZoneId>
      <MongosList/>
      <VSwitchId>vsw-bpxxxxxxx</VSwitchId>
      <Engine>MongoDB</Engine>
      <ReplicationFactor>3</ReplicationFactor>
      <NetworkType>VPC</NetworkType>
      <VPCId>vpc-bpxxxxxxx</VPCId>
      <MaintainStartTime>18:00Z</MaintainStartTime>
      <MaxConnections>500</MaxConnections>
      <ReplicaSets>
        <ReplicaSet>
          <NetworkType>VPC</NetworkType>
          <VPCId>vpc-bpxxxxxxx</VPCId>
          <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
          <ReplicaSetRole>Primary</ReplicaSetRole>
          <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</ConnectionDomain>
          <VSwitchId>vsw-bpxxxxxxx</VSwitchId>
          <VPCCloudInstanceId>dds-bpxxxxxxx</VPCCloudInstanceId>
        </ReplicaSet>
        <ReplicaSet>
          <NetworkType>vpc</NetworkType>
          <VPCId>vpc-bpxxxxxxx</VPCId>
          <ConnectionPort>3717</ConnectionPort>
          <ReplicaSetRole>Secondary</ReplicaSetRole>
          <ConnectionDomain>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</ConnectionDomain>
          <VSwitchId>vsw-bpxxxxxxx</VSwitchId>
          <VPCCloudInstanceId>dds-bpxxxxxxx</VPCCloudInstanceId>
        </ReplicaSet>
      </ReplicaSets>
      <DBInstanceType>replicate</DBInstanceType>
      <VpcAuthMode>Open</VpcAuthMode>
      <EngineVersion>4.0</EngineVersion>
      <DBInstanceStatus>Running</DBInstanceStatus>
      <ChargeType>PostPaid</ChargeType>
      <LockMode>Unlock</LockMode>
      <MaxIOPS>1000</MaxIOPS>
      <MaintainEndTime>22:00Z</MaintainEndTime>
      <DBInstanceClass>dds.mongo.mid</DBInstanceClass>
      <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxx</DBInstanceId>
      <ResourceGroupId>rg-xxxxxxx</ResourceGroupId>
```

```

<DBInstanceDescription>Test database</DBInstanceDescription>
<DBInstanceStorage>10</DBInstanceStorage>
<CreationTime>2019-04-23T03:52:01Z</CreationTime>
<Tags/>
<RegionId>cn-hangzhou</RegionId>
<StorageEngine>WiredTiger</StorageEngine>
<ShardList/>
<ReplicaSetName>mgset-xxxxxxx</ReplicaSetName>
</DBInstance>
</DBInstances>
</DescribeDBInstanceAttributeResponse>

```

JSON 形式

```

{
  "RequestId": "9E7B90E1-AD90-4DD9-B1FB-E3BE2E0FDD48",
  "DBInstances": {
    "DBInstance": [
      {
        "CurrentKernelVersion": "mongodb_20190408_3.0.12",
        "ZoneId": "cn-hangzhou-b",
        "MongosList": {
          "MongosAttribute": []
        },
        "VSwitchId": "vsw-bpxxxxxxx",
        "Engine": "MongoDB",
        "ReplicationFactor": "3",
        "NetworkType": "VPC",
        "VPCId": "vpc-bpxxxxxxx",
        "MaxConnections": 500,
        "MaintainStartTime": "18:00Z",
        "DBInstanceType": "replicate",
        "ReplicaSets": {
          "ReplicaSet": [
            {
              "NetworkType": "VPC",
              "VPCId": "vpc-bpxxxxxxx",
              "ConnectionPort": "3717",
              "ReplicaSetRole": "Primary",
              "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
              "VSwitchId": "vsw-bpxxxxxxx",
              "VPCCloudInstanceId": "dds-bpxxxxxxx"
            },
            {
              "NetworkType": "VPC",
              "VPCId": "vpc-bpxxxxxxx",
              "ConnectionPort": "3717",
              "ReplicaSetRole": "Secondary",
              "ConnectionDomain": "dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com",
              "VSwitchId": "vsw-bpxxxxxxx",
              "VPCCloudInstanceId": "dds-bpxxxxxxx"
            }
          ]
        }
      }
    ]
  },
  "VpcAuthMode": "Open",
  "EngineVersion": "4.0",
  "DBInstanceStatus": "Running",
  "ChargeType": "PostPaid",
  "LockMode": "Unlock",
  "MaxIOPS": 1000,
  "MaintainEndTime": "22:00Z",
  "DBInstanceClass": "dds.mongo.mid",
  "DBInstanceId": "dds-bpxxxxxxx",

```

```
"ResourceId":"rg-xxxxxxx",
"DBInstanceDescription":"Test database",
"DBInstanceStorage":10,
"CreationTime":"2019-04-23T03:52:01Z",
"Tags":{
  "Tag":[]
},
"RegionId":"cn-hangzhou",
"StorageEngine":"WiredTiger",
"ShardList":{
  "ShardAttribute":[]
},
"ReplicaSetName":"mgset-xxxxxxx"
}
]
```

エラーコード

エラーコードの表示

2.19 MigrateAvailableZone

この API は、MongoDB インスタンスのゾーンを変更する場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスに適用されます。**MigrateAvailableZone** は、スタンドアロンインスタンスまたはシャードクラスターインスタンスでは実行できません。



注：

インスタンスにパブリックネットワークアドレスを適用した場合、まず [ReleasePublicNetwork Address](#) を呼び出してパブリックネットワークアドレスを解放する必要があります。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。**OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	MigrateAvailableZone	実行する操作。値をMigrateAvailableZone に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。  注： インスタンスのネットワークタイプが VPC の場合、Vswitch パラメーターを指定する必要があります。
ZoneId	String	はい	cn-hangzhou-d	MongoDB インスタンスの移行先のターゲットゾーンの ID。  注： - ターゲットゾーンは、インスタンスの現行ゾーンと同じリージョンにある必要があります。 DescribeRegions を呼び出して、Alibaba Cloud のゾーンの ID をクエリできます。
EffectiveTime	String	はい	Immediately	インスタンスが移行先ゾーンに移行される時刻。有効値： Immediately MaintainTime : インスタンスの移行はインスタンスのメンテナンス期間中に実行されます。 デフォルト値： Immediately。
Vswitch	String	いいえ	1	ターゲットゾーンの VSwitch の ID。  注： このパラメータは、インスタンスのネットワークタイプが VPC の場合にのみ使用できます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	0FDDC511-7252-4A4A-ADDA-5CB1BF63873D	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=MigrateAvailableZone
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&ZoneId=cn-hangzhou-b
&EffectiveTime=Immediately
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<MigrateAvailableZoneResponse>
  <RequestId>0FDDC511-7252-4A4A-ADDA-5CB1BF63873D</RequestId>
</MigrateAvailableZoneResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "0FDDC511-7252-4A4A-ADDA-5CB1BF63873D"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

2.20 ModifyInstanceVpcAuthMode

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスの認証を有効または無効にして、インスタンスと同じ VPC からのアクセスを許可できます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしていることが必要です。

- ・ インスタンスタイプはレプリカセットまたはシャードクラスターです。
- ・ インスタンスのデータベースバージョンは **4.0** で、データベースマイナーバージョンは **mongodb_20190408_3.0.11** 以降です。 [DescribeDBInstanceAttribute](#) を呼び出して、バージョン情報をクエリできます。データベースのバージョンがサポートされているバージョンよ

りも古い場合、[UpgradeDBInstanceEngineVersion](#) を呼び出して、データベースをサポートされているバージョンにアップグレードできます。

- ・ インスタンスのネットワークタイプは **VPC** です。ネットワークタイプがクラシックネットワークの場合、[ModifyDBInstanceNetworkType](#) を呼び出して、ネットワークタイプを **VPC** に切り替えることができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyInstanceVpcAuthMode	実行する操作。 値を ModifyInstanceVpcAuthMode に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
VpcAuthMode	String	はい	Open	VPC 内のパスワードなしアクセスモード。 有効値： ・ Open : パスワードなしが有効になっています。 ・ Close : パスワードなしが無効になっています。
NodeId	String	いいえ	s-bpxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の mongos の ID。  注： インスタンスタイプがシャードクラスターである場合のみ、このパラメータを使用できます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	BA51E9D9-B14A-4542-B6E6-7DE00BECCB8C	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyInstanceVpcAuthMode
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&VpcAuthMode=Open
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyInstanceVpcAuthModeResponse>
  <RequestId>BA51E9D9-B14A-4542-B6E6-7DE00BECCB8C</RequestId>
</ModifyInstanceVpcAuthModeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "BA51E9D9-B14A-4542-B6E6-7DE00BECCB8C"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

3 アカウント管理

3.1 DescribeAccounts

この API は、MongoDB インスタンスのデータベースアカウントの情報をクエリする場合に呼び出すことができます。



注：

この API では、ルートアカウントの情報のみをクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
Action	String	いいえ	DescribeAccounts	実行する操作。値を DescribeAccounts に設定します。
AccountName	String	いいえ	root	アカウントの名前。値を root に設定します。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
アカウント			データベースアカウントの詳細リスト。
AccountDescription	String	Administrator	アカウントの説明。

パラメータ	タイプ	例	説明
└ AccountName	String	root	アカウントの名前。
└ AccountStatus	String	Available	アカウントの状態。 ・ Unavailable ・ Available
└ DBInstanceId	String	dds-bpxxxxxxx	アカウントが属するインスタンスの名前。
RequestId	String	B562A65B-39AB-4EE8-8635-5A222054FB35	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAccounts
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeAccountsResponse>
  <Accounts>
    <Account>
      <AccountStatus>Available</AccountStatus>
      <AccountDescription>Administrator</AccountDescription>
      <DBInstanceId>dds-bpxxxxxxx</DBInstanceId>
      <AccountName>root</AccountName>
    </Account>
  </Accounts>
  <RequestId>A806B0FC-CFCC-48D8-8AEC-34C892806B40</RequestId>
</DescribeAccountsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Accounts": {
    "Account": [
      {
        "AccountStatus": "Available",
        "AccountDescription": "Administrator",
        "DBInstanceId": "dds-bpxxxxxxx",
        "AccountName": "root"
      }
    ]
  }
}
```

```
}
]
},
"RequestId": "A806B0FC-CFCC-48D8-8AEC-34C892806B40"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

3.2 ResetAccountPassword

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのルートアカウントのパスワードをリセットできます。



注：

この API では、インスタンスのルートアカウントのパスワードのみをリセットできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ResetAccountPassword	実行する操作。値を ResetAccountPassword に設定します。
AccountName	String	はい	root	パスワードのリセットを行うアカウント。有効値：root。
AccountPassword	String	はい	Ali! 123456	新しいパスワード。 - パスワードには、大文字、小文字、数字、特殊文字の少なくとも 3 種類の文字が含まれる必要があります。特殊文字：# \$ % ^ & * () _ + - = - パスワードの長さは 8~32 文字である必要があります。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	06CBD06E-ABC9-4121-AB93-3C3820B3E7E6	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ResetAccountPassword
&AccountName=root
&AccountPassword=Ali! 123456
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ResetAccountPasswordResponse>
  <RequestId>06CBD06E-ABC9-4121-AB93-3C3820B3E7E6</RequestId>
</ResetAccountPasswordResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "06CBD06E-ABC9-4121-AB93-3C3820B3E7E6"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

3.3 ModifyAccountDescription

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのルートアカウントの説明を変更できます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyAccountDescription	実行する操作。値を ModifyAccountDescription に設定します。
AccountName	String	はい	root	説明を変更するアカウントの名前。
AccountDescription	String	はい	superadmin	アカウントの説明。 - 先頭文字列を http:// または https:// にすることはできません。 - 先頭は英字である必要があります。 - 長さは 2~256 文字である必要があります、文字、数字、アンダースコア（_）、およびハイフン（-）を含めることができます。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	59DE9FC2-7B40-45CF-9011-7327A8A771A2	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyAccountDescription
&AccountName=root
```

```
&AccountDescription=superadmin  
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx  
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<RestoreDBInstanceResponse>  
  <RequestId>59DE9FC2-7B40-45CF-9011-7327A8A771A2</RequestId>  
</RestoreDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{  
  "RequestId": "59DE9FC2-7B40-45CF-9011-7327A8A771A2"  
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

4 セキュリティ管理

4.1 DescribeAuditPolicy

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスのログ監査機能が有効になっているかどうかをクエリできます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



注：

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。DescribeAuditPolicy は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeAuditPolicy	実行する操作。値を DescribeAuditPolicy に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
LogAuditStatus	String	Enable	ログ監査機能の状態。有効値： - Enable - Disabled デフォルト値：Disabled。

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	111E7B16-0A87-4CBA-B271-F34AD61E099F	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAuditPolicy
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンス例

XML 形式

```
<DescribeAuditPolicyResponse>
  <LogAuditStatus>Enable</LogAuditStatus>
  <RequestId>111E7B16-0A87-4CBA-B271-F34AD61E099F</RequestId>
</DescribeAuditPolicyResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "LogAuditStatus": "Enable",
  "RequestId": "111E7B16-0A87-4CBA-B271-F34AD61E099F"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

4.2 DescribeAuditRecords

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスの監査ログのレコードをクエリできます。

この API を呼び出すときは、インスタンスの監査ログ機能が有効になっている必要があります。そうでなければ、API は空の監査ログを返します。



注：

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスの両方をサポートします。DescribeAuditRecords は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeAuditRecords	実行する操作。値を DescribeAuditRecords に設定します。
StartTime	String	はい	2019-03-13T12:11:14Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
EndTime	String	はい	2019-03-13T13:11:14Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンスの ID  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos またはシャードの ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
Database	String	いいえ	testdatabase	データベースの名前。このパラメーターを指定しない場合、この API はすべてのデータベースのレコードを返します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
User	String	いいえ	root	データベースのユーザー。このパラメーターを指定しない場合、このAPI はすべてのユーザーのレコードを返します。
Form	String	いいえ	Stream	API より返される監査ログの形式。有効値： • File：監査ログの生成をトリガーします。このパラメーターが File に設定されている場合、共通パラメーターのみが返されます。この場合、DescribeAuditFiles API を呼び出して、監査ログのダウンロードアドレスを取得する必要があります。 • Stream：データストリームを返します。 デフォルト値： Stream 。
QueryKeywords	String	いいえ	slow	クエリに使用されるキーワード。複数のキーワードはスペースで区切ります。キーワードの個数は最大 10 個です。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページの履歴件数。有効値： 30 、 50 、 100 。デフォルト値： 30 。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。有効値： 0 以外の正の整数。デフォルト値： 1 。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxXXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Items			監査ログの詳細リスト。
└ AccountName	String	root	データベースのユーザー。
└ DBName	String	test123	データベースの名前。
└ ExecuteTime	String	2019-03-11T03:30:27Z	ステートメントが実行された時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
└ HostAddress	String	11.xxx.xxx.xxx	クライアントの IP アドレス。
turnReturnRowCounts	Long	2	返されたレコードの数。
└ Syntax	String	{ "atype" : "createCollection", "param" : { "ns" : "123.test1"}, "result" : "OK" }	実行されたステートメント。
└ ThreadID	String	140682188297984	スレッドの ID。
└ TotalExecutionTimes	Long	700	ステートメント実行の期間。単位：マイクロ秒。
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
PageRecordCount	Integer	30	現行ページのエントリ数。
RequestId	String	3278BEB8-503B-4E46-8F7E-D26E040C9769	リクエストの ID。
TotalRecordCount	Integer	40	レコードの総数

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAuditRecords
&StartTime=2019-03-13T12:11:14Z
&EndTime=2019-03-13T13:11:14Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeAuditRecordsResponse>
  <Items>
    <SQLRecord>
      <TotalExecutionTimes>703</TotalExecutionTimes>
      <Syntax>{ "atype" : "command", "param" : { "command" : "find",
        "ns" : "123.test1", "args" : { "find" : "test1", "filter" : { "x" :
        1, "y" : 2 }, "shardVersion" : [ { "$timestamp" : { "t" : 0, "i" : 0
        } }, { "$oid" : "00000000000000000000000000000000" } ], "$clusterTime" : { "
        clusterTime" : { "$timestamp" : { "t" : 1552275017, "i" : 2 } }, "
        signature" : { "hash" : { "$binary" : "9qfygDs61fKCvdXJqjq+f0zML0E=",
        "$type" : "00" }, "keyId" : { "$numberLong" : "6666955498811555841
        " } }, "$client" : { "application" : { "name" : "MongoDB Shell" },
        "driver" : { "name" : "MongoDB Internal Client", "version" : "3.4.10
        " }, "os" : { "type" : "Linux", "name" : "Ubuntu", "architecture" : "
        x86_64", "version" : "16.04" }, "mongos" : { "host" : "rxxxxxx.cloud.
        cm10:3074", "client" : "47.xxx.xxx.xx:53854", "version" : "4.0.0" } },
        "$configServerState" : { "opTime" : { "ts" : { "$timestamp" : { "t
        " : 1552275017, "i" : 2 } }, "t" : { "$numberLong" : "3" } } }, "$db
        " : "123" } }, "result": "OK" }</Syntax>
      <HostAddress>11.xxx.xxx.xx</HostAddress>
      <ExecuteTime>2019-03-11T03:30:27Z</ExecuteTime>
      <ThreadID>139xxxxxxxx</ThreadID>
      <AccountName>__system</AccountName>
      <DBName>local</DBName>
    </SQLRecord>
    <SQLRecord>
      <TotalExecutionTimes>0</TotalExecutionTimes>
      <Syntax>{ "atype" : "createIndex", "param" : { "ns" : "123.test1
        ", "indexName" : "y_1", "indexSpec" : { "v" : 2, "key" : { "y" : 1 },
        "name" : "y_1", "ns" : "123.test1" } }, "result": "OK" }</Syntax>
      <HostAddress/>
      <ExecuteTime>2019-03-11T03:30:06Z</ExecuteTime>
      <ThreadID>140xxxxxxxx</ThreadID>
      <AccountName>__system</AccountName>
      <DBName>local</DBName>
    </SQLRecord>
  </Items>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalRecordCount>2</TotalRecordCount>
  <RequestId>3278BEB8-503B-4E46-8F7E-D26E040C9769</RequestId>
  <PageRecordCount>30</PageRecordCount>
```

</DescribeAuditRecordsResponse>

JSON 形式

```

{
  "Items":{
    "SQLRecord":[
      {
        "TotalExecutionTimes":703,
        "Syntax":{"\atype\" : \"command\", \"param\" : { \"command
        \" : \"find\", \"ns\" : \"123.test1\", \"args\" : { \"find\" : \"
        test1\", \"filter\" : { \"x\" : 1, \"y\" : 2 }, \"shardVersion\" :
        [ { \"$timestamp\" : { \"t\" : 0, \"i\" : 0 } }, { \"$oid\" : \"
        00000000000000000000000000000000\" } ], \"$clusterTime\" : { \"clusterTime\" :
        { \"$timestamp\" : { \"t\" : 1552275017, \"i\" : 2 } }, \"signature
        \" : { \"hash\" : { \"$binary\" : \"9qfygDs61fKCvdXJqjq+f0zML0E=\",
        \"$type\" : \"00\" } }, \"keyId\" : { \"$numberLong\" : \"6666955498
        811555841\" } } }, \"$client\" : { \"application\" : { \"name\" : \"
        MongoDB Shell\", \"driver\" : { \"name\" : \"MongoDB Internal Client
        \", \"version\" : \"3.4.10\" }, \"os\" : { \"type\" : \"Linux\", \"
        name\" : \"Ubuntu\", \"architecture\" : \"x86_64\", \"version\" : \"
        16.04\" }, \"mongos\" : { \"host\" : \"rxxxxxx.cloud.cm10:3074\", \"
        client\" : \"47.xxx.xxx.xx:53854\", \"version\" : \"4.0.0\" } }, \"$
        configServerState\" : { \"opTime\" : { \"ts\" : { \"$timestamp\" :
        { \"t\" : 1552275017, \"i\" : 2 } }, \"t\" : { \"$numberLong\" : \"3
        \" } } }, \"$db\" : \"123\" } }, \"result\" : \"OK\" }",
        "HostAddress":"11.xxx.xxx.xxx",
        "ExecuteTime":"2019-03-11T03:30:27Z",
        "ThreadID":"139xxxxxxxx",
        "AccountName":"__system;",
        "DBName":"local;"
      },
      {
        "TotalExecutionTimes":0,
        "Syntax":{"\atype\" : \"createIndex\", \"param\" : { \"ns\" : \"
        123.test1\", \"indexName\" : \"y_1\", \"indexSpec\" : { \"v\" : 2, \"
        key\" : { \"y\" : 1 }, \"name\" : \"y_1\", \"ns\" : \"123.test1\" } },
        \"result\" : \"OK\" }",
        "HostAddress": "",
        "ExecuteTime":"2019-03-11T03:30:06Z",
        "ThreadID":"140xxxxxxxx",
        "AccountName":"__system;",
        "DBName":"local;"
      }
    ]
  },
  "TotalRecordCount":2,
  "PageNumber":1,
  "RequestId":"3278BEB8-503B-4E46-8F7E-D26E040C9769",
  "PageRecordCount":30
}

```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
400	InvalidEndTime.Format	指定された終了時刻は無効です。	無効な終了時刻を指定したときに返されるエラーメッセージ。時刻の形式が正しいかどうかをご確認ください。

エラーコードの表示

4.3 DescribeAuditFiles

この API は、MongoDB インスタンスの監査ログファイルをクエリする場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスの両方をサポートします。**DescribeAuditFiles** は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。**OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeAuditFiles	実行する操作。値を DescribeAuditFiles に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos または shard の ID。  注： このパラメーターを指定しない場合、すべての mongos と shard の監査ログが返されます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページの履歴件数。有効値：30、50、100。デフォルト値：30。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。有効値：0 以外の正の整数。デフォルト値：1。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Items			すべての監査ファイルに関する情報。
└FileID	Integer	406505	ファイルの ID。
└LogDownloadURL	String	http://xxxxxxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/custinsxxxxxx/custinsxxx xxx_xxxxxx.csv	監査ログファイルのダウンロードリンク。  注： ダウンロードリンクが利用できない場合、このパラメーターは空の文字列になります。
└LogEndTime	String	2019-03-12T09:23:15Z	監査ログの終了時刻。
└LogSize	Long	98	監査ログファイルのサイズ。単位：Bytes。
└LogStartTime	String	2019-03-11T08:19:29Z	監査ログの開始時刻。

パラメータ	タイプ	例	説明
LogStatus	String	Success	監査ログファイルの状態。 • Success : 監査ログファイルのアーカイブに成功しました。 • Failed : 監査ログファイルのアーカイブに失敗しました。 • Generating : 監査ログファイルはアーカイブ中。 • Initializing : アーカイブ待機中。
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
PageRecordCount	Integer	1	現行ページのレコード数。
RequestId	String	F8CA8312-530A-413A-9129-F2BB32A8D404	リクエスト ID。
TotalRecordCount	Integer	1	レコードの総数

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAuditFiles
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeAuditFilesResponse>
  <Items>
    <LogFile>
      <LogStartTime>2019-03-11T08:19:29Z</LogStartTime>
      <LogEndTime>2019-03-12T09:23:15Z</LogEndTime>
      <LogStatus>Success</LogStatus>
      <FileID>406505</FileID>
      <LogDownloadURL>http://xxxxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/
custinsxxxxx/custinsxxxxx_xxxxxx.csv</LogDownloadURL>
      <LogSize>98</LogSize>
    </LogFile>
  </Items>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalRecordCount>1</TotalRecordCount>
  <RequestId>F8CA8312-530A-413A-9129-F2BB32A8D404</RequestId>
  <PageRecordCount>1</PageRecordCount>
```

</DescribeAuditFilesResponse>

JSON 形式

```
{
  "Items":{
    "LogFile":[
      {
        "LogStartTime":"2019-03-11T08:19:29Z",
        "LogEndTime":"2019-03-12T09:23:15Z",
        "LogStatus":"Success",
        "FileID":406505,
        "LogDownloadURL":"http://xxxxxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/custinsxxxxxx/custinsxxxxxx_xxxxxx.csv",
        "LogSize":98
      }
    ]
  },
  "TotalRecordCount":1,
  "PageNumber":1,
  "RequestId":"F8CA8312-530A-413A-9129-F2BB32A8D404",
  "PageRecordCount":1
}
```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
404	InvalidDBInstanceClass.NotFound	Specified DB instance class is not found.	指定されたインスタンスタイプが存在しない場合に表示されるエラーメッセージ。指定されたインスタンスタイプをご確認ください。
403	IncorrectDBInstanceType	Current DB instance type does not support this operation.	現行 API が指定されたインスタンスのタイプでサポートされていない場合に返されるエラーメッセージ。

エラーコードの表示

4.4 DescribeAuditLogFilter

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスから収集された監査ログのタイプをクエリできます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



注:

この API は、レプリカセットインスタンスに適用されます。 **DescribeAuditLogFilter** は、スタンドアロンインスタンスまたはシャードクラスターインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeAuditLogFilter	実行する操作。 値を DescribeAuditLogFilter に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
RoleType	String	いいえ	primary	インスタンス内のノードのロール。 有効値: • primary • secondary
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Filter	String	admin,slow,insert,query,update,delete,command	データベースの操作ログの種類。 手順は次のとおりです。 • admin : O&M および管理操作 • slow : スロー操作 • query : クエリ操作 • insert : 挿入操作 • update : 更新操作 • delete : 削除操作 • command : プロトコルコマンド、aggregate 方式など

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	D7C8BA0C-9350-487D-9B70-D69AF27FB1EB	リクエスト ID。
RoleType	String	primary	ノード名

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAuditLogFilter
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeAuditLogFilterResponse>
  <Filter>admin,slow,insert,query,update,delete,command</Filter>
  <RoleType/>
  <RequestId>D7C8BA0C-9350-487D-9B70-D69AF27FB1EB</RequestId>
</DescribeAuditLogFilterResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Filter": "admin,slow,insert,query,update,delete,command",
  "RequestId": "D7C8BA0C-9350-487D-9B70-D69AF27FB1EB",
  "RoleType": ""
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

4.5 ModifyAuditLogFilter

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスについて収集された監査ログのタイプを変更できます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。

この API は、レプリカセットインスタンスには適用されません。ModifyAuditLogFilter は、スタンドアロンインスタンスまたはシャードクラスターインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyAuditLogFilter	実行する操作。値を ModifyAuditLogFilter に設定します。
Filter	String	はい	insert,query,update,delete	収集された監査ログのタイプ。 • admin : O&Mおよび管理操作 • slow : スロー操作 • query : クエリ操作 • insert : 挿入操作 • update : 更新操作 • delete : 削除操作 • command : aggregate 方式などのプロトコルコマンド。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
RoleType	String	いいえ	primary	インスタンス内のノードのロール。 有効値： • primary • secondary
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	E209BE2B-F264-4B9D-81F6-A5A5FB1FBF28	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyAuditLogFilter
&Filter=insert,query,update,delete
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyAuditLogFilterResponse>
  <RequestId>E209BE2B-F264-4B9D-81F6-A5A5FB1FBF28</RequestId>
</ModifyAuditLogFilterResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "E209BE2B-F264-4B9D-81F6-A5A5FB1FBF28"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

4.6 DescribeSecurityIps

この API は、MongoDB インスタンスの IP アドレスホワイトリストをクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeSecurityIps	実行する操作。値を DescribeSecurityIps に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
SecurityIp Groups			IP アドレスのホワイトリスト。
└SecurityIp GroupAttribute	String	hidden	IP アドレスホワイトリストの属性。この値はデフォルトで空になります。
└SecurityIp GroupName	String	default	ホワイトリストの名前。
└SecurityIp List	String	47.xxx.xxx.xx, 100.xxx.xxx. 0/ 24	ホワイトリスト内の IP アドレス。
SecurityIps	String	47.xxx.xxx.xx, 100.xxx.xxx. 0/ 24	デフォルトのホワイトリスト内の IP アドレス。
RequestId	String	FC724D23-2962 -479E-ABB1- 606C935AE7FD	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeSecurityIps
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeSecurityIpsResponse>
  <SecurityIpGroups>
    <SecurityIpGroup>
      <SecurityIpList>114.xxx.xxx.xx</SecurityIpList>
      <SecurityIpGroupAttribute/>
      <SecurityIpGroupName>allowserver</SecurityIpGroupName>
    </SecurityIpGroup>
```

```
<SecurityIpGroup>
  <SecurityIpList>47.xxx.xxx.xx,100.xxx.xxx. 0/24</SecurityIpList>
  <SecurityIpGroupAttribute/>
  <SecurityIpGroupName>default</SecurityIpGroupName>
</SecurityIpGroup>
</SecurityIpGroups>
<SecurityIps>47.xxx.xxx.xx,100.xxx.xxx. 0/24</SecurityIps>
<RequestId>FC724D23-2962-479E-ABB1-606C935AE7FD</RequestId>
</DescribeSecurityIpsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "SecurityIpGroups":{
    "SecurityIpGroup":[
      {
        "SecurityIpList":"114.xxx.xxx.xx",
        "SecurityIpGroupAttribute":"",
        "SecurityIpGroupName":"allowserver"
      },
      {
        "SecurityIpList":"47.xxx.xxx.xx,100.xxx.xxx. 0/24",
        "SecurityIpGroupAttribute":"",
        "SecurityIpGroupName":"default"
      }
    ]
  },
  "SecurityIps":"47.xxx.xxx.xx,100.xxx.xxx. 0/24",
  "RequestId":"FC724D23-2962-479E-ABB1-606C935AE7FD"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

4.7 ModifySecurityIps

この API は、MongoDB インスタンスの IP アドレスホワイトリストを変更する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifySecurityIps	実行する操作。 値をModifySecurityIps に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
SecurityIps	String	はい	10.23.12.24/24,10.22.22.22	IP アドレスホワイトリスト内の IP アドレス。複数の IP アドレスはカンマ (,) で区切ります。ホワイトリストには最大 1,000 個の異なる IP アドレスを追加できます。 IP アドレスは次の形式で追加できます。 ・ 10.23.12.24 などの標準 IP アドレス形式。 ・ 10.23.12.24/24 などの CIDR ブロック。 24 は CIDR ブロックのプレフィックスが 24 ビットであることを示します。 24 を 1~32 の範囲の値に置き換えることができます。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
ModifyMode	String	いいえ	Append	変更の方法。有効値： ・ Cover: ホワイトリストを上書きします。 ・ Append: ホワイトリストにデータを追加します。 ・ Delete: ホワイトリストを削除します。 デフォルト値は Cover です。
SecurityIpGroupName	String	いいえ	allowserver	変更する IP アドレスホワイトリストの名前です。デフォルト値は default です。
SecurityIpGroupAttribute	String	いいえ	test	IP アドレスホワイトリストの属性。長さは最大 120 文字で、大文字、小文字、数字を含めることができます。 デフォルト値は空です。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	61B05CCF-EBAB- -4BF3-BA67- D77256A721E2	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifySecurityIps
&SecurityIps=10.23.12.24/24,10.22.22.22
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifySecurityIpsResponse>
  <RequestId>61B05CCF-EBAB-4BF3-BA67-D77256A721E2</RequestId>
</ModifySecurityIpsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "61B05CCF-EBAB-4BF3-BA67-D77256A721E2"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

4.8 ModifyDBInstanceSSL

この API は、MongoDB インスタンスの SSL 構成を変更する場合に呼び出すことができます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスが実行中の状態にある必要があります。

- ・ インスタンスタイプはレプリカセット。
- ・ インスタンスのデータベースバージョンは **3.4** または **4.0** です。



注:

SSL 暗号化を有効または無効にするか、SSL 証明書を更新するたびに、インスタンスが再起動されます。そのため、ピーク時間外にこの API を実行することを推奨します。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyDBInstanceSSL	実行する操作。値を DescribeDBInstanceSSL に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
SSLAction	String	はい	Open	SSL 機能を実行するために実行する操作。有効値： ・ Open : SSL 暗号化を有効にします。 ・ Close : SSL 暗号化を無効にします。 ・ Update : SSL 証明書を更新します。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	6D806B11-078F-4154-BF9F-844F56D08964	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyDBInstanceSSL
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&SSLAction=Open
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyDBInstanceSSLResponse>
  <RequestId>6D806B11-078F-4154-BF9F-844F56D08964</RequestId>
</ModifyDBInstanceSSLResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "6D806B11-078F-4154-BF9F-844F56D08964"
}
```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
403	IncorrectDBInstanceState	Current DB instance state does not support this operation.	現行状態のインスタンスでは該当の操作が実行できない場合に表示されるエラーメッセージ。指定したパラメーターが正しいかどうかをご確認ください。
403	IncorrectDBInstanceLockMode	Current DB instance lock mode does not support this operation.	インスタンスが解放されている場合に表示されるエラーメッセージ。

エラーコードの表示

4.9 DescribeDBInstanceSSL

この API は、MongoDB インスタンスの SSL 設定をクエリする場合に呼び出すことができます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスが実行中の状態にある必要があります。
- ・ インスタンスタイプはレプリカセット。
- ・ インスタンスのデータベースバージョンは 3.4 または 4.0 です。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeDBInstanceSSL	実行する操作。値を DescribeDBInstanceSSL に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
SSLExpiredTime	String	2020-03-11T02:28:25Z	SSL 証明書の有効期限。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
RequestId	String	36BB1BC2-789C-4BBA-A519-C5B388E4B0D4	リクエスト ID。
SSLStatus	String	Open	SSL 機能の状態。 ・ Open ・ Closed

パラメータ	タイプ	例	説明
CertCommonName	String	dds-bpxxxxxxx .mongodb.rds. aliyuncs.com	SSL 証明書の名前。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeDBInstanceSSL
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeDBInstanceSSLResponse>
  <SSLExpiredTime>2020-03-11T02:28:25Z</SSLExpiredTime>
  <RequestId>36BB1BC2-789C-4BBA-A519-C5B388E4B0D4</RequestId>
  <SSLStatus>Open</SSLStatus>
  <CertCommonName>dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com</CertCommon
Name>
</DescribeDBInstanceSSLResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "SSLExpiredTime": "2020-03-11T02:28:25Z",
  "RequestId": "36BB1BC2-789C-4BBA-A519-C5B388E4B0D4",
  "SSLStatus": "Open",
  "CertCommonName": "dds-bpxxxxxxx.mongodb.rds.aliyuncs.com"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

5 ログ管理

5.1 DescribeSlowLogRecords

この API は、MongoDB インスタンスのスロークエリ操作ログをクエリする場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスタインスタンスの両方をサポートします。DescribeSlowLogRecords は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeSlowLogRecords	実行する操作。値をDescribeSlowLogRecords に設定します。
StartTime	String	はい	2019-02-24T12:10Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	はい	2019-02-26T12:10Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスタインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxx	シャードの ID。  注： このパラメーターは、シャード クラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指 定した場合にのみ有効です。
DBName	String	いいえ	mongodbtest	データベースの名前。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページに表示されるレコード数。 有効値：30 から 100。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。有効値：0 以外の正 の整数。デフォルト値：1。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Engine	String	MongoDB	データベースエンジン。
Items			スロー操作ログの詳細のリスト。
└ AccountName	String	root	操作を実行したユーザーの名前。
└ DBName	String	mongodbtest	データベースの名前。
└ DocsExamined	Long	1000000	操作中にスキャンされたドキュメントの 数。
└ ExecutionStartTime	String	2019-02-25T01: 41:28Z	操作の開始時間。時刻形式：yyyy-MM- ddTHH:mm:ssZ。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ HostAddress	String	47.xxx.xxx.xx	データベースへの接続に使用するホスト IP アドレス。
↳ KeysExamined	Long	0	インデックス作成中にスキャンされるデータレコード。
↳ QueryTimes	String	600	ステートメントの実行期間。単位：ミリ秒
↳ ReturnRowCounts	Long	0	返された行の数。
↳ SQLText	String	{"op":"query","ns":"mongodbtest.customer","query":{"find":"customer"},"filter":{"name":"jack"}}	スロー操作中に実行される SQL ステートメント。
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
PageRecordCount	Integer	1	ページ上のスロー操作ログの数。
RequestId	String	414A4E5-4C36-4461-95FC-23757A20B5F8	リクエスト ID。
TotalRecordCount	Integer	1	レコードの総数

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeSlowLogRecords
&StartTime=2019-02-24T12:10Z
&EndTime=2019-02-26T12:10Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeSlowLogRecordsResponse>
  <Items>
    <LogRecords>
      <ReturnRowCounts>0</ReturnRowCounts>
      <KeysExamined>0</KeysExamined>
      <HostAddress>47.xxx.xxx.xx</HostAddress>
      <SQLText>{"op":"query","ns":"mongodbtest.customer","query":{"
find":"customer","filter":{"name":"jack"}}}</SQLText>
      <ExecutionStartTime>2019-02-25T01:41:28Z</ExecutionStartTime>
      <AccountName>root</AccountName>
      <QueryTimes>600</QueryTimes>
      <DocsExamined>1000000</DocsExamined>
      <DBName>mongodbtest</DBName>
    </LogRecords>
  </Items>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalRecordCount>1</TotalRecordCount>
  <RequestId>5414A4E5-4C36-4461-95FC-23757A20B5F8</RequestId>
  <Engine>MongoDB</Engine>
  <PageRecordCount>1</PageRecordCount>
</DescribeSlowLogRecordsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Items": {
    "LogRecords": [
      {
        "KeysExamined": "0",
        "ReturnRowCounts": 0,
        "HostAddress": "47.110.74.177",
        "SQLText": "{\"op\":\"query\",\"ns\":\"mongodbtest.customer\",\"
query\":{\"find\":\"customer\",\"filter\":{\"name\":\"ajackeyifeolw
\"}}}",
        "ExecutionStartTime": "2019-02-25T01:41:28Z",
        "AccountName": "root",
        "QueryTimes": 600,
        "DBName": "mongodbtest",
        "DocsExamined": "1000000"
      }
    ]
  },
  "TotalRecordCount": 1,
  "PageNumber": 1,
  "RequestId": "5414A4E5-4C36-4461-95FC-23757A20B5F8",
  "Engine": "MongoDB",
  "PageRecordCount": 1
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

5.2 DescribeRunningLogRecords

この API は、MongoDB インスタンスの実行ログをクエリする場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスの両方をサポートします。DescribeRunningLogRecords は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeRunningLogRecords	実行する操作。値を DescribeRunningLogRecords に設定します。
StartTime	String	はい	2019-01-01T12:10Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	はい	2019-01-02T12:10Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンスの ID  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos またはシャードの ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
DBName	String	いいえ	mongodbtest	データベースの名前。
RoleType	String	いいえ	primary	インスタンス内のノードのロール。 有効値： - primary - secondary  注： NodeId を mongos の ID に設定する場合、RoleType の値は primary である必要があります。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページに表示されるレコード数。 有効値：30 から 100。
PageNumber	Integer	いいえ	1	ページ番号。有効値：0 以外の正の整数。デフォルト値：1。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Items			実行中のログの詳細リスト。

パラメータ	タイプ	例	説明
└Category	String	NETWORK	ログのカテゴリ。
└ConnInfo	String	conn18xxxxxx	ログ接続情報。
└Content	String	end connection 11.xxx.xxx. xx:3xxxx (0 connections now open)\n	ログ情報の内容。
└CreateTime	String	2019-02-26T12: 09:34Z	ログが生成される時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
PageRecord Count	Integer	30	1 ページあたりのレコード数。
RequestId	String	45D2B592-DEBA -4347-BBF3- 47FF6C97DBBC	リクエストの ID。
TotalReco rdCount	Integer	2	レコードの総数

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeRunningLogRecords
&StartTime=2019-01-01T12:10Z
&EndTime=2019-01-02T12:10Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeRunningLogRecordsResponse>
  <Items>
    <LogRecords>
      <Category>-</Category>
      <CreateTime>2019-02-26T12:09:34Z</CreateTime>
      <ConnInfo>conn18xxxxxx</ConnInfo>
      <Content>
        end connection 11.xxx.xxx.xx:3xxxx (0 connections now open)
      </Content>
```

```

</LogRecords>
<LogRecords>
  <Category>NETWORK</Category>
  <CreateTime>2019-02-26T12:09:34Z</CreateTime>
  <ConnInfo>thread1</ConnInfo>
  <Content>connection accepted from 11.xxx.xxx.xx:3xxxx #1862051 (
11 connections now open)</Content>
</LogRecords>
</Items>
<PageNumber>1</PageNumber>
<TotalRecordCount>2</TotalRecordCount>
<RequestId>45D2B592-DEBA-4347-BBF3-47FF6C97DBBC</RequestId>
</DescribeRunningLogRecordsResponse>

```

JSON 形式

```

{
  "Items":{
    "LogRecords":[
      {
        "Category":"-",
        "CreateTime":"2019-02-26T12:09:34Z",
        "ConnInfo":"conn18xxxxxx",
        "Content":"end connection 11.xxx.xxx.xx:3xxxx (0 connections now
open)\n"
      },
      {
        "Category":"NETWORK",
        "CreateTime":"2019-02-26T12:09:34Z",
        "ConnInfo":"thread1",
        "Content":"connection accepted from 11.xxx.xxx.xx:3xxxx #1862051 (
11 connections now open)"
      }
    ]
  },
  "TotalRecordCount":2,
  "PageNumber":1,
  "RequestId":"45D2B592-DEBA-4347-BBF3-47FF6C97DBBC"
}

```

エラーコード

エラーコードの表示

5.3 DescribeErrorLogRecords

この API は、MongoDB インスタンスのエラーログをクエリする場合に呼び出すことができます。

この API は、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスの両方をサポートします。DescribeErrorLogRecords は、スタンドアロンインスタンスでは実行できません。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeErrorLogRecords	実行する操作。 値を DescribeErrorLogRecords に設定します。
StartTime	String	はい	2019-01-01T12:10Z	クエリの開始時刻。 時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	はい	2019-01-02T12:10Z	クエリの終了時刻。 時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンスの ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos またはシャードの ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
RoleType	String	いいえ	primary	インスタンス内のノードのロール。 有効値： - primary - secondary  注： NodeId を mongos の ID に設定する場合、このパラメータの値は primary である必要があります。
DBName	String	いいえ	mongodtest	データベースの名前。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページに表示されるレコード数。 有効値：30 から 100。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。有効値：0 以外の正の整数。デフォルト値：1。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Items			エラーログの詳細リスト。
└Category	String	NETWORK	ログのカテゴリ。
└ConnInfo	String	conn18xxxxxx	ログ接続情報。
└Content	String	xxxxxxxxxx	ログ情報の内容。
└CreateTime	String	2019-02-26T12:09:34Z	ログが生成される時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
PageNumber	Integer	1	ページ番号。

パラメータ	タイプ	例	説明
PageRecord Count	Integer	1	1 ページあたりのレコード数。
RequestId	String	68BCBEC2-1E66-471F-A1A8-E3C60C0A80B0	リクエストの ID 。
TotalRecordCount	Integer	1	レコードの総数。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeErrorLogRecords
&StartTime=2019-01-01T12:10Z
&EndTime=2019-01-02T12:10Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeErrorLogRecordsResponse>
  <Items>
    <LogRecords>
      <Category>NETWORK</Category>
      <CreateTime>2019-02-26T12:09:34Z</CreateTime>
      <ConnInfo>conn18xxxxxx</ConnInfo>
      <Content>xxxxxxx</Content>
    </LogRecords>
  </Items>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalRecordCount>2</TotalRecordCount>
  <RequestId>68BCBEC2-1E66-471F-A1A8-E3C60C0A80B0</RequestId>
</DescribeErrorLogRecordsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Items":{
    "LogRecords":[
      {
        "Category":"NETWORK",
        "CreateTime":"2019-02-26T12:09:34Z",
        "ConnInfo":"conn18xxxxxx",
        "Content":"xxxxxxx"
      }
    ]
  },
  "TotalRecordCount":2,
  "PageNumber":1,
  "RequestId":"68BCBEC2-1E66-471F-A1A8-E3C60C0A80B0"
```

```
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

6 パフォーマンスモニタリング管理

6.1 DescribeDBInstancePerformance

この API は、MongoDB インスタンスのパフォーマンスデータをクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeDBInstancePerformance	実行する操作。値を DescribeDBInstancePerformance に設定します。
Key	String	はい	MongoDB_De tailedSpac eUsage	パフォーマンス指標。有効値の詳細は、 パフォーマンスパラメータ をご参照ください。  注： 複数のインジケータはコンマ（、）で区切ります。
StartTime	String	はい	2019-03-11T12:30Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	はい	2019-03-11T12:30Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxx	インスタンスの ID  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の mongos または Shard の ID。 このパラメーターを指定して、単一ノードのパフォーマンスをクエリできます。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
RoleId	String	いいえ	60xxxxx	インスタンス内のノードのロール ID。 DescribeReplicaSetRole を呼び出して、ロール ID をクエリできます。  注： このパラメーターは、DBInstanceId パラメーターをスタンドアロンインスタンスまたはレプリカセットインスタンスの ID に指定した場合にのみ有効です。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
ReplicaSet Role	String	いいえ	Primary	レプリカセットインスタンス内のノードのロール。有効値： • Primary • Secondary  注： このパラメーターは、DBInstanceId パラメーターをスタンドアロンインスタンスまたはレプリカセットインスタンスのIDに指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	267F98DC-367D-4F20-B137-8B5B664D1C5D	リクエストの ID です。
StartTime	String	2019-03-11T12:20Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	2019-03-11T12:30Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
PerformanceKeys			パフォーマンスインジケータ情報のリスト。
└─Key	String	MongoDB_DetailedSpaceUsage	パフォーマンス指標。
└─PerformanceValues			パフォーマンス指標の値のリスト。

パラメータ	タイプ	例	説明
└Date	String	2019-03-11T12:21:51Z	値が生成される日時。
└Value	String	0.6	パフォーマンスインジケータの値。
└Unit	String	MB	インジケータ値の単位。
└ValueFormat	String	cpu_usage	パフォーマンスインジケータ値の形式。 パフォーマンスインジケータに複数のフィールドが含まれる場合、フィールドはアンパサンド（&）で区切られます。 たとえば、ディスク容量の使用状況をクエリすると、ValueFormatはins_size & data_size & log_size が返されます。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeDBInstancePerformance
&Key=MongoDB_DetailedSpaceUsage
&StartTime=2019-03-11T12:30Z
&EndTime=2019-03-11T12:30Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeDBInstancePerformanceResponse>
  <RequestId>267F98DC-367D-4F20-B137-8B5B664D1C5D</RequestId>
  <PerformanceKeys>
    <PerformanceKey>
      <Key>MongoDB_DetailedSpaceUsage</Key>
      <PerformanceValues>
        <PerformanceValue>
          <Value>1768&amp;1282&amp;486</Value>
          <Date>2019-03-11T12:21:51Z</Date>
        </PerformanceValue>
        <PerformanceValue>
          <Value>1768&amp;1282&amp;486</Value>
          <Date>2019-03-11T12:26:52Z</Date>
        </PerformanceValue>
      </PerformanceValues>
      <Unit>MB</Unit>
      <ValueFormat>ins_size&amp;data_size&amp;log_size</ValueFormat>
    </PerformanceKey>
```

```
</PerformanceKeys>
<EndTime>2019-03-11T12:30Z</EndTime>
<StartTime>2019-03-11T12:20Z</StartTime>
</DescribeDBInstancePerformanceResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "267F98DC-367D-4F20-B137-8B5B664D1C5D",
  "PerformanceKeys": {
    "PerformanceKey": [
      {
        "Key": "MongoDB_DetailedSpaceUsage",
        "PerformanceValues": {
          "PerformanceValue": [
            {
              "Value": "1768&1282&486",
              "Date": "2019-03-11T12:21:51Z"
            },
            {
              "Value": "1768&1282&486",
              "Date": "2019-03-11T12:26:52Z"
            }
          ]
        },
        "Unit": "MB",
        "ValueFormat": "ins_size&data_size&log_size"
      }
    ]
  },
  "EndTime": "2019-03-11T12:30Z",
  "StartTime": "2019-03-11T12:20Z"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

7 パラメータ管理

7.1 DescribeParameterModificationHistory

この API を呼び出して、MongoDB インスタンスパラメータの変更レコードをクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeParameterModificationHistory	実行する操作。値をDescribeParameterModificationHistoryに設定します。
StartTime	String	はい	2019-01-01T12:10Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
EndTime	String	はい	2019-01-02T12:10Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメータを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos またはシャードの ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Historical Parameters			パラメータ変更レコードのリスト。
└ ModifyTime	String	2019-03-12T07:58:24Z	パラメータが変更された時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
└ NewParameterValue	String	200	変更後のパラメータ値。
└ OldParameterValue	String	100	変更前のパラメータ値。
└ ParameterName	String	operationProfiling. slowOpThresholdMs	変更されたパラメータの名前。
RequestId	String	B1BB6E0E-B4EF-4145-81FA-A07719860248	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeParameterModificationHistory
&StartTime=2019-01-01T12:10Z
&EndTime=2019-01-02T12:10Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeParameterModificationHistoryResponse>
  <HistoricalParameters>
    <HistoricalParameter>
      <OldParameterValue>100</OldParameterValue>
      <ModifyTime>2019-03-12T07:58:24Z</ModifyTime>
      <NewParameterValue>200</NewParameterValue>
      <ParameterName>operationProfiling.slowOpThresholdMs</ParameterName>
    </HistoricalParameter>
  </HistoricalParameters>
  <RequestId>B1BB6E0E-B4EF-4145-81FA-A07719860248</RequestId>
</DescribeParameterModificationHistoryResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "HistoricalParameters": {
    "HistoricalParameter": [
      {
        "OldParameterValue": "100",
        "ModifyTime": "2019-03-12T07:58:24Z",
        "NewParameterValue": "200",
        "ParameterName": "operationProfiling.slowOpThresholdMs"
      }
    ]
  },
  "RequestId": "B1BB6E0E-B4EF-4145-81FA-A07719860248"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

7.2 DescribeParameters

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB インスタンスのパラメーター構成に関する情報をクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeParameters	実行する操作。 値を DescribeParameters に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンスの ID  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos またはシャードの ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
ConfigParameters			構成済みパラメータのリストとその詳細。
$\angle$ CheckingCode	String	[0-65536]	パラメータ値の範囲。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ ForceRestart	Boolean	true	パラメータの変更を有効にするために再起動が必要かどうかを示します。 ・ false : 再起動不要。変更は、行われた直後に有効になります。 ・ true : 再起動必要。
↳ ModifiableStatus	Boolean	true	パラメータが変更可能かどうかを示します。 ・ false ・ true
↳ ParameterDescription	String	The threshold in milliseconds at which the database profiler considers a query slow, default is 100.	パラメーターの説明。
↳ ParameterName	String	operationProfiling.slowOpThresholdMs	パラメータの名前。
↳ ParameterValue	String	200	パラメータの値。
RequestId	String	3ADD0C7D-2D2A-4F15-88FF-E7AC9B9FDCC8	リクエストの ID です。
RunningParameters			実行パラメーターの構成。
↳ CheckingCode	String	[33554432-268435456]	パラメータ値の範囲。

パラメータ	タイプ	例	説明
ForceRestart	Boolean	false	パラメータの変更を有効にするために再起動が必要かどうかを示します。 ・ false : 再起動不要。変更は、行われた直後に有効になります。 ・ true : 再起動必要。
ModifiableStatus	Boolean	true	パラメーターが変更可能かどうかを示します。 ・ false ・ true
ParameterDescription	String	The maximum memory bytes that sort stage may use, default is 33554432(i.e. 32MB)	パラメーターの説明。
ParameterName	String	setParameter.internalQueryExecMaxBlockingSortBytes	パラメータの名前。
ParameterValue	String	33554432	パラメータの値。
EngineVersion	String	4.0	データベースのバージョン番号。
Engine	String	mongodb	データベースエンジン。デフォルト値： mongodb 。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeParameters
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```

<DescribeParametersResponse>
  <ConfigParameters>
    <Parameter>
      <ParameterDescription>The threshold in milliseconds at which
the database profiler considers a query slow, default is 100. </
ParameterDescription>
      <ParameterValue>200</ParameterValue>
      <CheckingCode>[0-65536]</CheckingCode>
      <ForceRestart>>false</ForceRestart>
      <ModifiableStatus>>true</ModifiableStatus>
      <ParameterName>operationProfiling.slowOpThresholdMs</ParameterN
ame>
    </Parameter>
  </ConfigParameters>
  <RequestId>3ADD0C7D-2D2A-4F15-88FF-E7AC9B9FDCC8</RequestId>
  <RunningParameters>
    <Parameter>
      <ParameterDescription/>
      <ParameterValue>zlib</ParameterValue>
      <CheckingCode>snappy|zlib|disabled</CheckingCode>
      <ForceRestart>>true</ForceRestart>
      <ModifiableStatus>>true</ModifiableStatus>
      <ParameterName>net.compression.compressors</ParameterName>
    </Parameter>
    <Parameter>
      <ParameterDescription>The level of database profiling, which
inserts information about operation performance into the system.
profile collection. 'off' for no profiling, 'slowOp' for only includes
slow operations, 'all' for includes all operations, default is '
slowOp'. </ParameterDescription>
      <ParameterValue>slowOp</ParameterValue>
      <CheckingCode>off|slowOp|all</CheckingCode>
      <ForceRestart>>false</ForceRestart>
      <ModifiableStatus>>true</ModifiableStatus>
      <ParameterName>operationProfiling.mode</ParameterName>
    </Parameter>
    <Parameter>
      <ParameterDescription>The threshold in milliseconds at which
the database profiler considers a query slow, default is 100. </
ParameterDescription>
      <ParameterValue>220</ParameterValue>
      <CheckingCode>[0-65536]</CheckingCode>
      <ForceRestart>>false</ForceRestart>
      <ModifiableStatus>>true</ModifiableStatus>
      <ParameterName>operationProfiling.slowOpThresholdMs</ParameterN
ame>
    </Parameter>
    <Parameter>
      <ParameterDescription>The expiration threshold in milliseconds
for idle cursors before MongoDB removes them; i.e. MongoDB removes
cursors that have been idle for the specified cursorTimeoutMillis.
default is 600000(i.e. 10 minutes)</ParameterDescription>
      <ParameterValue>600000</ParameterValue>
      <CheckingCode>[1-2147483647]</CheckingCode>
      <ForceRestart>>false</ForceRestart>
      <ModifiableStatus>>true</ModifiableStatus>
      <ParameterName>setParameter.cursorTimeoutMillis</ParameterName>
    </Parameter>
    <Parameter>
      <ParameterDescription>The maximum memory bytes that sort stage
may use, default is 33554432(i.e. 32MB)</ParameterDescription>

```

```

    <ParameterValue>33554432</ParameterValue>
    <CheckingCode>[33554432-268435456]</CheckingCode>
    <ForceRestart>false</ForceRestart>
    <ModifiableStatus>true</ModifiableStatus>
    <ParameterName>setParameter.internalQueryExecMaxBlockingSo
rtBytes</ParameterName>
  </Parameter>
</RunningParameters>
<EngineVersion>4.0</EngineVersion>
<Engine>mongodb</Engine>
</DescribeParametersResponse>

```

JSON 形式

```

{
  "ConfigParameters":{
    "Parameter":[
      {
        "ParameterDescription":"The threshold in milliseconds at which the
database profiler considers a query slow, default is 100.",
        "ParameterValue":"200",
        "ForceRestart":false,
        "CheckingCode":"[0-65536]",
        "ModifiableStatus":true,
        "ParameterName":"operationProfiling.slowOpThresholdMs"
      }
    ]
  },
  "RequestId":"3ADD0C7D-2D2A-4F15-88FF-E7AC9B9FDCC8",
  "RunningParameters":{
    "Parameter":[
      {
        "ParameterDescription":"",
        "ParameterValue":"zlib",
        "ForceRestart":"true",
        "CheckingCode":"snappy|zlib|disabled",
        "ModifiableStatus":"true",
        "ParameterName":"net.compression.compressors"
      },
      {
        "ParameterDescription":"The level of database profiling, which
inserts information about operation performance into the system.
profile collection. 'off' for no profiling, 'slowOp' for only includes
slow operations, 'all' for includes all operations, default is '
slowOp'.",
        "ParameterValue":"slowOp",
        "ForceRestart":"false",
        "CheckingCode":"off|slowOp|all",
        "ModifiableStatus":"true",
        "ParameterName":"operationProfiling.mode"
      },
      {
        "ParameterDescription":"The threshold in milliseconds at which the
database profiler considers a query slow, default is 100.",
        "ParameterValue":"220",
        "ForceRestart":"false",
        "CheckingCode":"[0-65536]",
        "ModifiableStatus":"true",
        "ParameterName":"operationProfiling.slowOpThresholdMs"
      },
      {
        "ParameterDescription":"The expiration threshold in milliseconds
for idle cursors before MongoDB removes them; i.e. MongoDB removes

```

```

    cursors that have been idle for the specified cursorTimeoutMillis.
    default is 600000(i.e. 10 minutes)",
    "ParameterValue":"600000",
    "ForceRestart":"false",
    "CheckingCode":["1-2147483647"],
    "ModifiableStatus":"true",
    "ParameterName":"setParameter.cursorTimeoutMillis"
  },
  {
    "ParameterDescription":"The maximum memory bytes that sort stage
may use, default is 33554432(i.e. 32MB)",
    "ParameterValue":"33554432",
    "ForceRestart":"false",
    "CheckingCode":["33554432-268435456"],
    "ModifiableStatus":"true",
    "ParameterName":"setParameter.internalQueryExecMaxBlockingSo
rtBytes"
  }
]
},
"EngineVersion":"4.0",
"Engine":"mongodb"
}

```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
404	InvalidDBInstanceClass.NotFound	指定された DB インスタンスクラスが見つかりません。	指定されたインスタンスタイプが存在しない場合に表示されるエラーメッセージ。指定されたインスタンスタイプをご確認ください。
403	IncorrectDBInstanceType	現行 DB インスタンスタイプはこの API をサポートしていません。	現行 API が指定されたインスタンスのタイプでサポートされていない場合に返されるエラーメッセージ。

エラーコードの表示

7.3 DescribeParameterTemplates

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB インスタンスのデフォルトパラメータテンプレートのリストをクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeParameterTemplates	実行する操作。値を DescribeParameterTemplates に設定します。
Engine	String	はい	mongodb	データベースエンジン。値を mongodb に設定します。
EngineVersion	String	はい	4.0	データベースのバージョン番号。 有効値： 3.2 、 3.4 、 4.0 。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Parameters			パラメータテンプレート。
└ CheckingCode	String	[0-65536]	パラメータ値の範囲。
└ ForceModify	Boolean	true	パラメーターが変更可能かどうかを示します。 • false • true

パラメータ	タイプ	例	説明
ForceRestart	Boolean	false	パラメータの変更を有効にするために再起動が必要かどうかを示します。 ・ false : 再起動不要。変更は、行われた直後に有効になります。 ・ true : 再起動必要。
ParameterDescription	String	The threshold in milliseconds at which the database profiler considers a query slow, default is 100.	パラメーターの説明。
ParameterName	String	operationProfiling.slowOpThresholdMs	パラメータの名前。
ParameterValue	String	100	パラメータのデフォルト値。
RequestId	String	76B66D95-0670-4199-A8B1-E362286CD015	リクエスト ID。
ParameterCount	String	5	パラメータの数。
EngineVersion	String	4.0	データベースのバージョン番号。
Engine	String	mongodb	データベースエンジン。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeParameterTemplates
&Engine=mongodb
&EngineVersion=4.0
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```

<DescribeParameterTemplatesResponse>
  <Parameters>
    <TemplateRecord>
      <ForceModify>true</ForceModify>
      <ParameterDescription/>
      <ParameterValue>slowOp</ParameterValue>
      <CheckingCode>snappy|zlib|disabled</CheckingCode>
      <ForceRestart>true</ForceRestart>
      <ParameterName>net.compression.compressors</ParameterName>
    </TemplateRecord>
    <TemplateRecord>
      <ForceModify>true</ForceModify>
      <ParameterDescription>The level of database profiling, which
inserts information about operation performance into the system.
profile collection. 'off' for no profiling, 'slowOp' for only includes
slow operations, 'all' for includes all operations, default is '
slowOp'. </ParameterDescription>
      <ParameterValue>slowOp</ParameterValue>
      <CheckingCode>off|slowOp|all</CheckingCode>
      <ForceRestart>false</ForceRestart>
      <ParameterName>operationProfiling.mode</ParameterName>
    </TemplateRecord>
    <TemplateRecord>
      <ForceModify>true</ForceModify>
      <ParameterDescription>The threshold in milliseconds at which
the database profiler considers a query slow, default is 100. </
ParameterDescription>
      <ParameterValue>100</ParameterValue>
      <CheckingCode>[0-65536]</CheckingCode>
      <ForceRestart>false</ForceRestart>
      <ParameterName>operationProfiling.slowOpThresholdMs</ParameterName>
    </TemplateRecord>
    <TemplateRecord>
      <ForceModify>true</ForceModify>
      <ParameterDescription>The expiration threshold in milliseconds
for idle cursors before MongoDB removes them; i.e. MongoDB removes
cursors that have been idle for the specified cursorTimeoutMillis.
default is 600000(i.e. 10 minutes)</ParameterDescription>
      <ParameterValue>600000</ParameterValue>
      <CheckingCode>[1-2147483647]</CheckingCode>
      <ForceRestart>false</ForceRestart>
      <ParameterName>setParameter.cursorTimeoutMillis</ParameterName>
    </TemplateRecord>
    <TemplateRecord>
      <ForceModify>true</ForceModify>
      <ParameterDescription>The maximum memory bytes that sort stage
may use, default is 33554432(i.e. 32MB)</ParameterDescription>
      <ParameterValue>33554432</ParameterValue>
      <CheckingCode>[33554432-268435456]</CheckingCode>
      <ForceRestart>false</ForceRestart>
      <ParameterName>setParameter.internalQueryExecMaxBlockingSo
rtBytes</ParameterName>
    </TemplateRecord>
  </Parameters>
  <RequestId>76B66D95-0670-4199-A8B1-E362286CD015</RequestId>
  <ParameterCount>5</ParameterCount>
  <EngineVersion>4.0</EngineVersion>
  <Engine>mongodb</Engine>

```

```
</DescribeParameterTemplatesResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "Parameters":{
    "TemplateRecord":[
      {
        "ForceModify":true,
        "ParameterDescription": "",
        "ParameterValue": "snappy",
        "ForceRestart":true,
        "CheckingCode": "snappy|zlib|disabled",
        "ParameterName": "net.compression.compressors"
      },
      {
        "ForceModify":true,
        "ParameterDescription": "The level of database profiling, which
        inserts information about operation performance into the system.
        profile collection. 'off' for no profiling, 'slowOp' for only includes
        slow operations, 'all' for includes all operations, default is '
        slowOp'.",
        "ParameterValue": "slowOp",
        "ForceRestart":false,
        "CheckingCode": "off|slowOp|all",
        "ParameterName": "operationProfiling.mode"
      },
      {
        "ForceModify":true,
        "ParameterDescription": "The threshold in milliseconds at which the
        database profiler considers a query slow, default is 100.",
        "ParameterValue": "100",
        "ForceRestart":false,
        "CheckingCode": "[0-65536]",
        "ParameterName": "operationProfiling.slowOpThresholdMs"
      },
      {
        "ForceModify":true,
        "ParameterDescription": "The expiration threshold in milliseconds
        for idle cursors before MongoDB removes them; i.e. MongoDB removes
        cursors that have been idle for the specified cursorTimeoutMillis.
        default is 600000(i.e. 10 minutes)",
        "ParameterValue": "600000",
        "ForceRestart":false,
        "CheckingCode": "[1-2147483647]",
        "ParameterName": "setParameter.cursorTimeoutMillis"
      },
      {
        "ForceModify":true,
        "ParameterDescription": "The maximum memory bytes that sort stage
        may use, default is 33554432(i.e. 32MB)",
        "ParameterValue": "33554432",
        "ForceRestart":false,
        "CheckingCode": "[33554432-268435456]",
        "ParameterName": "setParameter.internalQueryExecMaxBlockingSo
        rtBytes"
      }
    ]
  },
  "RequestId": "76B66D95-0670-4199-A8B1-E362286CD015",
  "ParameterCount": "5",
  "EngineVersion": "4.0",
  "Engine": "mongodb"
}
```

```
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

7.4 ModifyParameters

この API を呼び出して、AsparaDB for MongoDB インスタンスのパラメーターを変更できます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。



警告：

変更されたパラメーターのうち、一部インスタンスの再起動を必要とするものがある場合、操作の完了後にインスタンスが自動的に再起動されます。[DescribeParameterTemplates](#) API を呼び出して、有効化にインスタンスの再起動を必要とするパラメーターをクエリできます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。[OpenAPI Explorer](#) を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyParameters	実行する操作。値を ModifyParameters に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、 NodeId パラメーターも指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Parameters	String	はい	<code>{"operationProfiling.slowOpThresholdMs":"300"}</code>	変更するパラメーターとその新しい値。JSON string 形式：{ “name” :” value” ,” name” :” value2” }。  注： DescribeParameterTemplates API を呼び出して、デフォルトのパラメーターテンプレートのリストをクエリできます。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	指定されたシャードクラスターインスタンス内の mongos または shard の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	36923CC2-DDAB-4B48-A144-DA92C1E19537	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyParameters
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&Parameters={"operationProfiling.slowOpThresholdMs":"300"}
```

&<Common request parameters>

Successful response examples

XML 形式

```
<ModifyParametersResponse>
  <RequestId>36923CC2-DDAB-4B48-A144-DA92C1E19537</RequestId>
</ModifyParametersResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "36923CC2-DDAB-4B48-A144-DA92C1E19537"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

8 推奨インデックス

8.1 CreateRecommendationTask

この API を呼び出して、AsparaDB for MongoDB インスタンスのインデックス分析タスクを作成できます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスのリージョンは、中国（杭州）、中国（上海）、中国（深セン）、中国（青島）、または中国（北京）である必要があります。
- ・ インスタンスタイプはレプリカセットまたはシャードクラスター。
- ・ ログ監査機能がインスタンスに対して有効になっている。



注：

- ・ この API を呼び出してインデックス分析タスクを作成後、[DescribeAvailableTimeRange API](#) を呼び出して、対応するタスクとそのステータスをクエリできます。
- ・ この API は、毎日最大 10 回呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	CreateRecommendationTask	実行する操作。値を CreateRecommendationTask に設定します。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
StartTime	String	はい	2019-01-01T12Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHHZ。  注： StartTime の値は、ログ監査機能が有効になった時刻以降に設定する必要があります。
EndTime	String	はい	2019-01-01T18Z	クエリの終了時刻。EndTime の値は、StartTime の値より後である必要があります。時刻形式：yyyy-MM-ddTHHZ。  注： 最大の時間範囲は 7 日。
InstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の Shard の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	009D2572-6839-43C0-8D89-44DB46CBA2EA	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=CreateRecommendationTask
&StartTime=2019-01-01T12Z
&EndTime=2019-01-01T18Z
&InstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<CreateRecommendationTaskResponse>
  <RequestId>009D2572-6839-43C0-8D89-44DB46CBA2EA</RequestId>
</CreateRecommendationTaskResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "009D2572-6839-43C0-8D89-44DB46CBA2EA"
}
```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
400	InvalidEndTime.Format	指定された終了時刻は無効です。	終了時刻が無効な場合に返されるエラーメッセージ。指定された時刻の形式をご確認ください。

エラーコードの表示

8.2 DescribeAvailableTimeRange

この API を呼び出して、ApsaraDB for MongoDB インスタンスのインデックス分析レポートの分析期間と生成状態をクエリできます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスのリージョンは、中国（杭州）、中国（上海）、中国（深セン）、中国（青島）、または中国（北京）である必要があります。
- ・ インスタンスタイプはレプリカセットまたはシャードクラスター。
- ・ インスタンスに対してログ監査機能が有効にしています。



注：

[CreateRecommendationTask](#) API を呼び出してオンラインタスクを作成し、7 日以内（精度は 1 時間まで）ならいつでも生成されたインデックスを分析できます。分析が完了すると、結果はクエリ可能なデータに自動的に変換されます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeAvailableTimeRange	実行する操作。値を DescribeAvailableTimeRange に設定します。
InstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。 注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、NodeId パラメーターを指定する必要があります。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の Shard の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID 。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
TimeRange			インデックスレポートの生成状態がクエリされる時間範囲。
└EndTime	String	2019-03-12T16Z	クエリの終了時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHHZ。
└NodeId	String	d-bpxxxxxxxxx	特定のシャードクラスターインスタンス内の Shard の ID。  注： インスタンスタイプがシャードクラスターである場合、このパラメータが返されます。
└StartTime	String	2019-03-11T16Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHHZ。
└Status	String	Success	推奨されるインデックスレポートの生成状態。 • Success • Creating • Failure

パラメータ	タイプ	例	説明
TaskId	String	3223xxxx	タスク ID。
RequestId	String	5C344679-EDD7-4BC1-964B-DDE01C507BE5	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeAvailableTimeRange
&InstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeAvailableTimeRangeResponse>
  <TimeRange>
    <TimeRange>
      <Status>Success</Status>
      <EndTime>2019-03-12T16Z</EndTime>
      <TaskId>3223xxxx</TaskId>
      <StartTime>2019-03-11T16Z</StartTime>
    </TimeRange>
  </TimeRange>
  <RequestId>5C344679-EDD7-4BC1-964B-DDE01C507BE5</RequestId>
</DescribeAvailableTimeRangeResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "TimeRange":{
    "TimeRange":[
      {
        "Status":"Success",
        "EndTime":"2019-03-12T16Z",
        "StartTime":"2019-03-11T16Z",
        "TaskId":"3223xxxx"
      }
    ]
  },
  "RequestId":"5C344679-EDD7-4BC1-964B-DDE01C507BE5"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

8.3 DescribeIndexRecommendation

この API を呼び出して、AsparaDB for MongoDB インスタンスの推奨されるインデックスの詳細をクエリできます。

この API を呼び出すときに、インスタンスが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ インスタンスのリージョンは、中国（杭州）、中国（上海）、中国（深セン）、中国（青島）、または中国（北京）にある。
- ・ インスタンスタイプはレプリカセットまたはシャードクラスター。
- ・ ログ監査機能がインスタンスに対して有効になっている。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeIndexRecommendation	実行する操作。 値を DescribeIndexRecommendation に設定します
InstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に指定する場合は、 NodeId パラメーターを指定する必要があります。
TaskId	String	いいえ	3223069	タスク ID。 DescribeAvailableTimeRange API を呼び出してタスク ID をクエリできます。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxxxx	指定されたクラスターインスタンス内の mongos または shard の ID。  注： このパラメーターは、シャードクラスターインスタンスの ID に DBInstanceId パラメーターを指定した場合にのみ有効です。
Database	String	いいえ	mongodbtest	データベースの名前。
Collection	String	いいえ	customer	セットの名前。
StartTime	String	いいえ	2019-01-01T12Z	クエリの開始時刻。時刻形式：yyyy-MM-ddTHHZ。  注： StartTime パラメータの値は、ログ監査機能が有効になった時刻以降である必要があります。
EndTime	String	いいえ	2019-01-02T13Z	クエリの終了時刻。 EndTime の値は、 StartTime の値よりも後でなければなりません。時刻形式：yyyy-MM-ddTHH:mmZ。
OperationType	String	いいえ	query	クエリ、削除、更新など、実行する操作のタイプ。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページに表示されるレコード数。有効値：30、50、100。デフォルト値：30。
PageNumber	Integer	No	1	表示するページ番号。有効値：0 以外の正の整数。デフォルト値：1。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx XXXXX	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
Analyzations			インデックスの推奨に関する詳細。
↳ AverageDocsExaminedCount	Long	1000000	現行の推奨インデックスタスクで対象ドキュメントがスキャンされた平均回数。
↳ AverageExecutionTime	Long	526	平均実行時間。 単位：ミリ秒
↳ AverageKeysExaminedCount	Long	0	現行の推奨インデックスタスクでターゲットインデックスがスキャンされた平均回数。
↳AverageReturnRowCount	Long	1	返された行の平均数。
↳Count	Long	364	リクエストが実行された回数。
↳Database	String	mongoddbtest	クエリするデータベースの名前。
↳ ExecutionPlan	String	{"stage\":" COLLSCAN\"}	クエリの実行プラン。
↳ InMemorySort	String	false	インメモリソートが実行されたかどうかを示します。
↳ IndexCombines		{"IndexCombine": ["db.customer.createIndex({\"name\": 1, {background: true})"]}	マージされたインデックス。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ IndexRecommendations			推奨されるインデックス。
↳ Content	String	db.customer .createIndex ({"name\": 1}, {background: true})	推奨の内容。
↳ RecmdType	String	Index	返された推奨事項。 • Index : インデックスの方向を最適化します。 • Refactor : クエリにインデックスが適用されていないため、クエリステートメントを書き換えます。 • WhereUse : クエリには WHERE 句が含まれますが、インデックスでは使用できません。インデックスクエリに WHERE 句を含めないようにします。 • NoRecommendation : 推奨事項はありません。
↳ LastExecutionTime	String	2019-03-22T05:52:31Z	最新の実行時間。時刻形式: yyyy-MM-ddT HH :mm:ss Z 。
↳ Namespace	String	mongodbtest.customer	名前空間。  注: 名前空間は通常、データベース名とセット名の組み合わせです。
↳ Operation	String	query	操作タイプです。
↳ Query	String	{"name\":"<val>"}	クエリコマンド。
↳ Sort	String	{}	並べ替えコマンド。
↳ TotalExecutionTime	Long	191569	合計実行時間。単位: ミリ秒

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	553CCFB2-C013-4A9D-86A9-F440BA7E365F	リクエストの ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeIndexRecommendation
&InstanceId=dds-bpxxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeIndexRecommendationResponse>
  <Analyzations>
    <Analyzation>
      <InMemorySort>>false</InMemorySort>
      <Sort>{}</Sort>
      <Operation>query</Operation>
      <Count>364</Count>
      <AverageKeysExaminedCount>0</AverageKeysExaminedCount>
      <Database>mongodbtest</Database>
      <Query>{"name":"&lt;val&gt;"}</Query>
      <AverageExecutionTime>526</AverageExecutionTime>
      <AverageReturnRowCount>0</AverageReturnRowCount>
      <IndexRecommendations>
        <Recommendation>
          <RecmdType>Index</RecmdType>
          <Content>db.customer.createIndex({"name": 1}, {background:
true})</Content>
        </Recommendation>
      </IndexRecommendations>
      <TotalExecutionTime>191569</TotalExecutionTime>
      <LastExecutionTime>2019-03-22T05:52:31Z</LastExecutionTime>
      <ExecutionPlan>{"stage":"COLLSCAN"}</ExecutionPlan>
      <Namespace>mongodbtest.customer</Namespace>
      <AverageDocsExaminedCount>1000000</AverageDocsExaminedCount>
      <IndexCombines>
        <IndexCombine>db.customer.createIndex({"name": 1}, {background
: true})</IndexCombine>
      </IndexCombines>
    </Analyzation>
  </Analyzations>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalRecordCount>1</TotalRecordCount>
  <RequestId>553CCFB2-C013-4A9D-86A9-F440BA7E365F</RequestId>
  <PageRecordCount>1</PageRecordCount>
</DescribeIndexRecommendationResponse>
```

JSON 形式

```
{
```

```

"Analyzations":{
  "Analyzation":[
    {
      "InMemorySort":false,
      "Sort":"{}",
      "Operation":"query",
      "Count":364,
      "AverageKeysExaminedCount":0,
      "Database":"mongodbttest",
      "Query":"{\\\"name\\\":\\\"<val>\\\"}",
      "AverageExecutionTime":526,
      "AverageReturnRowCount":0,
      "IndexRecommendations":{
        "Recommendation":[
          {
            "RecmdType":"Index",
            "Content":"db.customer.createIndex(\\\"name\\\": 1}, {background:
true})"
          }
        ]
      },
      "TotalExecutionTime":191569,
      "LastExecutionTime":"2019-03-22T05:52:31Z",
      "ExecutionPlan":"{\\\"stage\\\":\\\"COLLSCAN\\\"}",
      "Namespace":"mongodbttest.customer",
      "AverageDocsExaminedCount":1000000,
      "IndexCombines":{
        "IndexCombine":[
          "db.customer.createIndex(\\\"name\\\": 1}, {background: true})"
        ]
      }
    }
  ],
  "TotalRecordCount":1,
  "PageNumber":1,
  "RequestId":"553CCFB2-C013-4A9D-86A9-F440BA7E365F",
  "PageRecordCount":1
}

```

エラーコード

HTTP ステータスコード	エラーコード	エラーメッセージ	説明
400	InvalidEndTime.Format	指定された終了時刻は無効です。	終了時刻が無効な場合に返されるエラーメッセージ。指定された時刻の形式をご確認ください。

エラーコードの表示

9 バックアップとリカバリ

9.1 DescribeBackupPolicy

この API は、MongoDB インスタンスのバックアップポリシーをクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	DescribeBackupPolicy	実行する操作。値を DescribeBackupPolicy に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
BackupRetentionPeriod	String	7	バックアップ保持期間。単位：日
PreferredBackupPeriod	String	Monday, Wednesday, Friday, Sunday	バックアップの期間。有効値： - Monday - Tuesday - Thursday - Friday - Saturday - Sunday

パラメータ	タイプ	例	説明
PreferredBackupTime	String	20:00Z-21:00Z	バックアップが実行される期間。形式： <i>HH:mmZ-HH:mmZ</i> 。
RequestId	String	C2C283A1-1CC4-4DD9-B985-3811E0244A45	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=DescribeBackupPolicy
DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeBackupPolicyResponse>
  <PreferredBackupPeriod>Monday,Wednesday,Friday,Sunday</PreferredBackupPeriod>
  <RequestId>C2C283A1-1CC4-4DD9-B985-3811E0244A45</RequestId>
  <PreferredBackupTime>20:00Z-21:00Z</PreferredBackupTime>
  <BackupRetentionPeriod>7</BackupRetentionPeriod>
</DescribeBackupPolicyResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "PreferredBackupPeriod": "Monday,Wednesday,Friday,Sunday",
  "RequestId": "C2C283A1-1CC4-4DD9-B985-3811E0244A45",
  "BackupRetentionPeriod": "7",
  "PreferredBackupTime": "20:00Z-21:00Z"
}
```

エラーコード

エラーコードの表示

9.2 ModifyBackupPolicy

この API は、MongoDB インスタンスのバックアップポリシーを変更する場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	ModifyBackupPolicy	実行する操作。値をModifyBackupPolicy に設定します。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
PreferredBackupPeriod	String	はい	Monday, Wednesday, Friday, Sunday	バックアップの期間。有効値： - Monday - Tuesday - Wednesday - Thursday - Friday - Saturday - Sunday  注： 複数入力する場合は、カンマ (,) で区切ります。
PreferredBackupTime	String	はい	03:00Z-04:00Z	バックアップが実行される期間。 形式：HH:mmZ-HH:mmZ。  注： 最大期間は 1 時間です。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	644A359C-B871-4DD3-97B5-ED91EF5809C2	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=ModifyBackupPolicy
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&PreferredBackupPeriod=Monday,Wednesday,Friday,Sunday
&PreferredBackupTime=03:00Z-04:00Z
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<ModifyBackupPolicyResponse>
  <RequestId>644A359C-B871-4DD3-97B5-ED91EF5809C2</RequestId>
</ModifyBackupPolicyResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "644A359C-B871-4DD3-97B5-ED91EF5809C2"
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

9.3 CreateBackup

この API は、MongoDB インスタンスを手動バックアップする場合に呼び出すことができます。

この API を呼び出す際に、インスタンスは実行中の状態にある必要があります。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	CreateBackup	実行する操作。値を CreateBackup に設定します。
DBInstanceId	String	はい	d-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
BackupMethod	String	いいえ	Logical	インスタンスのバックアップ方式。 有効値： • Logical • Physical：デフォルト設定。  注： このパラメーターをサポートするのは、レプリカセットインスタンスとシャードクラスターインスタンスのみです。スタンドアロンインスタンスの場合、このパラメーターを指定する必要はありません。すべてのスタンドアロンインスタンスはスナップショットバックアップを使用します。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpx xxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
BackupId	String	5664xxxx	バックアップ ID。
RequestId	String	7016B12F-7F64-40A4-BAFF-013F02AC82FC	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=CreateBackup
```

```
DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx  
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<CreateBackupResponse>  
  <RequestId>7016B12F-7F64-40A4-BAFF-013F02AC82FC</RequestId>  
  <BackupId>5664xxxx</BackupId>  
</CreateBackupResponse>
```

JSON 形式

```
{  
  "RequestId": "7016B12F-7F64-40A4-BAFF-013F02AC82FC",  
  "BackupId": "5664xxxx"  
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

9.4 DescribeBackups

この API は、MongoDB インスタンスのバックアップをクエリする場合に呼び出すことができます。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。OpenAPI Explorer を使用して、API の取得、API の呼び出し、SDK サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
StartTime	String	はい	2019-03-12T12:00Z	クエリの開始時刻。形式：yyyy-MM-ddT HH :mm:Z。
EndTime	String	はい	2019-03-13T12:00Z	クエリの終了時刻。開始時刻より遅い時刻である必要があります。 形式：yyyy-MM-ddT HH : mmZ。

パラメータ	データ型	必須	例	説明
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。  注： このパラメーターをシャードクラスターインスタンスの ID に設定した場合、同時に NodeId パラメーターも指定する必要があります。
Action	String	いいえ	DescribeBackups	実行する操作。値を DescribeBackups に設定します。
NodeId	String	いいえ	d-bpxxxxxxx	シャードクラスターインスタンス内の Shard の ID。  注： このパラメーターは、 DBInstanceId がシャードクラスターインスタンスの ID である場合にのみ使用できます。
BackupId	String	いいえ	5664xxxx	バックアップ ID。
PageNumber	Integer	No	1	ページ番号。有効値：0 以外の正の整数。デフォルト値：1。
PageSize	Integer	いいえ	30	各ページの履歴件数。有効値：30、50、100。デフォルト値：30。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
PageNumber	Integer	1	ページ番号。
PageSize	Integer	30	各ページの履歴件数。

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	8925E66F-1971-4C8C-90A7-F93BF1867E25	リクエスト ID。
TotalCount	Integer	1	バックアップの総数。
Backups			返されたすべてのバックアップの詳細リスト。
↳ BackupDBNames	String	mongodtest, new, test	バックアップデータベースの名前。
↳ BackupDownloadURL	String	http://xxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/xxxxx/hinsxxxxx_data_xxxxx.tar.gz	バックアップファイルのダウンロード URL。ダウンロード URL が利用できない場合、このパラメーターは空の文字列になります。
↳ BackupEndTime	String	2019-03-13T04:34:57Z	バックアップの終了時刻。形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。
↳ BackupId	Integer	11111111	バックアップ ID。
↳ BackupMethod	String	Physical	バックアップ方法。 • Snapshot • Physical • Logical
↳ BackupMode	String	Automated	バックアップモード。 • Automated • Manual
↳ BackupSize	Long	335520510	バックアップファイルのサイズ。単位： Bytes 。
↳ BackupStartTime	String	2019-03-13T04:32:42Z	バックアップの開始時間。形式：yyyy-MM-ddTHH:mm:ssZ。

パラメータ	タイプ	例	説明
↳ BackupStatus	String	Success	バックアップの状態。 • Success : バックアップは成功しました。 • Failed : バックアップに失敗しました。
↳ BackupType	String	FullBackup	バックアップの種類。 • FullBackup • IncrementalBackup

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? &Action= DescribeBackups
&StartTime=2019-03-12T12:00Z
&EndTime=2019-03-13T12:00Z
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<DescribeBackupsResponse>
  <PageNumber>1</PageNumber>
  <TotalCount>1</TotalCount>
  <PageSize>30</PageSize>
  <RequestId>8925E66F-1971-4C8C-90A7-F93BF1867E25</RequestId>
  <Backups>
    <Backup>
      <BackupDownloadURL>http://xxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/
xxxxx/xxxxxx.tar.gz</BackupDownloadURL>
      <BackupType>FullBackup</BackupType>
      <BackupDBNames>mongodbtest,new,test</BackupDBNames>
      <BackupEndTime>2019-03-13T04:34:57Z</BackupEndTime>
      <BackupMethod>Physical</BackupMethod>
      <BackupMode>Automated</BackupMode>
      <BackupSize>204595200</BackupSize>
      <BackupStatus>Success</BackupStatus>
      <BackupStartTime>2019-03-13T04:32:42Z</BackupStartTime>
      <BackupId>11111111</BackupId>
    </Backup>
  </Backups>
</DescribeBackupsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "PageNumber":1,
```

```
"totalCount":1,
"pageSize":30,
"requestId":"8925E66F-1971-4C8C-90A7-F93BF1867E25",
"backups":{"
  "backup":[
    {
      "backupDownloadURL":"http://xxxxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com/
xxxxx/xxxxxx.tar.gz",
      "backupType":"FullBackup",
      "backupDBNames":"mongodbtest,new,test",
      "backupEndTime":"2019-03-13T04:34:57Z",
      "backupMode":"Automated",
      "backupMethod":"Physical",
      "backupStatus":"Success",
      "backupSize":204595200,
      "backupId":11111111,
      "backupStartTime":"2019-03-13T04:32:42Z"
    }
  ]
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

9.5 RestoreDBInstance

この API を呼び出して、現行 **MongoDB** インスタンスにデータをリストアできます。

この API は、レプリカセットインスタンスにのみ適用されます。 **RestoreDBInstance** は、スタンドアロンインスタンスまたはシャードクラスターインスタンスでは実行できません。 次の方法を使用して、スタンドアロンインスタンスを複製できます[バックアップに基づいたインスタンスの作成](#)。 [CreateShardingDBInstance](#) を呼び出して、シャードクラスターインスタンスのクローンを作成します。



注：

この API により、現行インスタンスのデータが上書きされ、データを回復できません。 この操作を行う場合は注意する必要があります。

デバッグ

[OpenAPI Explorer](#) は API の使用を簡素化します。 **OpenAPI Explorer** を使用して、API の取得、API の呼び出し、**SDK** サンプルコードの動的生成などのデバッグ操作を実行できます。

リクエストパラメータ

パラメータ	データ型	必須	例	説明
Action	String	はい	RestoreDBInstance	実行する操作。値を RestoreDBInstance に設定します。
BackupId	Integer	はい	11111111	バックアップ ID。  注： DescribeBackups を呼び出して、バックアップ ID をクエリします。
DBInstanceId	String	はい	dds-bpxxxxxxx	インスタンス ID。
AccessKeyId	String	いいえ	LTAIgbTGpxxxxx	Alibaba Cloud から提供された AccessKey ID。

レスポンスパラメータ

パラメータ	タイプ	例	説明
RequestId	String	973DCB8F-56B3-4102-8777-3A90495927F7	リクエスト ID。

例

リクエストの例

```
http(s)://mongodb.aliyuncs.com/? Action=RestoreDBInstance
&BackupId=11111111
&DBInstanceId=dds-bpxxxxxxx
&<Common request parameters>
```

通常のレスポンスの例

XML 形式

```
<RestoreDBInstanceResponse>
  <RequestId>973DCB8F-56B3-4102-8777-3A90495927F7</RequestId>
```

```
</RestoreDBInstanceResponse>
```

JSON 形式

```
{  
  "RequestId": "973DCB8F-56B3-4102-8777-3A90495927F7"  
}
```

エラーコード

[エラーコードの表示](#)

10 付録

10.1 エラーコード

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータスコード
権限のないユーザーが API を呼び出す場合に返されるエラーメッセージ。	Forbidden.RAM	User not authorized to operate on the specified resource, or this API doesn't support RAM.	403
RAM ユーザーがこの API を使用できない場合に返されるエラーメッセージ。	Forbidden. NotSupportRAM	This action does not support accessed by RAM mode.	403
サーバーで例外が発生した場合に返されるエラーメッセージ。	ServiceUnavailable	The request has failed due to a temporary failure of the server.	503
指定されたインスタンスステータスが存在しない場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidStatus. NotFound	The Status provided does not exist in our records .	404
無効なパラメータが入力された場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidParameter	The specified parameter " InstanceName" is not valid.	400
管理者以外のユーザーが管理 API を呼び出した場合に返されるエラーメッセージ。	Forbidden. NotAdminUser	User not authorized to operate on the specified API as you are not the administrator.	403
必要なパラメータが指定されていない場合に返されるエラーメッセージ。	MissingParameter	Specified parameter is missing.	400

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
InstanceName および NewPassword パラメーターが指定されていない場合に返されるエラーメッセージ。	MissingParameter	InstanceName /NewPassword at least one is mandatory for this action.	400
OwnerId パラメータが指定されていない場合に返されるエラーメッセージ。	MissingParameter	The input parameter OwnerId, OwnerAccount that is mandatory for process this request is not supplied.	403
指定された Token パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidToken. Malformed	The Specified parameter \"Token\" is not valid.	400
指定された InstanceName パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidInstanceName. Malformed	The Specified parameter \"InstanceName\" is not valid.	400
指定された Password パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidPassword. Malformed	The Specified parameter \"Password\" is not valid.	400
指定された Instances パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidInstances. Malformed	The Specified parameter \"Instances\" is not valid.	400
指定された StartTime パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidStartTime. Malformed	The Specified parameter \"StartTime\" is not valid.	400

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
指定された EndTime パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidEndTime. Malformed	The Specified parameter \"EndTime\" is not valid.	400
指定された InstanceIds パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidInstanceIds. Malformed	The Specified parameter \"InstanceIds\" is not valid.	400
アカウントの残高が不十分な場合に返されるエラーメッセージ。	InsufficientBalance	Your account does not have enough balance.	400
指定されたユーザーが実名認証を実行していない場合に返されるエラーメッセージ。	RealNameAuthenticationError	Your account has not passed the real-name authentication yet.	403
インスタンスクォータを限界以上に購入した場合に返されるエラーメッセージ。	QuotaExceed	Living afterpay instances quota exceeded.	400
キャパシティ構成が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidCapacity. NotFound	The Capacity provided does not exist in our records .	400
リクエストは以前のリクエストで使った ClientToken を使用し、そのリクエスト内容も異なる場合に返されるエラーメッセージ。	Idempotent ParameterMismatch	Request uses a client token in a previous request but is not identical to that request.	400
指定されたゾーンに十分な在庫がない場合に返されるエラーメッセージ。	QuotaNotEnough	Quota not enough in this zone.	400

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
サブスクリプション API を使用する権限がない場合に返されるエラーメッセージ。	Forbidden.SubUser	The specified action is not available for you.	403
リスク管理システムがアクセス試行を拒否した場合に返されるエラーメッセージ。	Code: Forbidden. RiskControl	This operation is forbidden by Aliyun Risk Control system.	403
指定されたリージョンが存在しない場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidRegion. NotFound	The RegionId or ZoneId provided does not exist in our records.	404
指定された ZoneId パラメータが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidZoneId. NotFound	The ZoneId provided is invalid.	400
指定されたインスタンス ID が存在しない場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidInstanceId. NotFound	The InstanceId provided does not exist in our records .	404
パスワードが正しくない場合に返されるエラーメッセージ。	IncorrectPassword	The Password provided is not correct.	400
指定されたサービスが利用できない場合に返されるエラーメッセージ。	ServiceNot Supported	The specified service is not supported.	400
インスタンスには有効になっていない更新および構成変更がある場合に返されるエラーメッセージ。	HasRenewChangeOrder	This instance has a renewChange order.	400
内部エラーが発生したときに返されるエラーメッセージ。	InternalError	The request processing has failed due to some unknown error.	500

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
バックアップタイムが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidPreferredBackupTime	Specified preferred backup time is not valid.	400
バックアップタイプが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidBackupType.Format	Specified backup type is not valid.	400
バックアップ方法が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidBackupMethod.Format	Specified backup method is not valid.	400
バックアップタスクが既に存在する場合に返されるエラーメッセージ。	BackupJobExists	A backup job already exists in the specified DB instance.	400
作成できるセキュリティグループの数が上限を超えた場合に返されるエラーメッセージ。	BackupTimeExceeded	Exceeding the daily backup times of this DB instance.	400
optional パラメータが指定されていない場合に返されるエラーメッセージ。	ParameterLeastAssociate	Must input at least one optional parameter.	400
指定されたバックアップ保持期間が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidBackupRetentionPeriod.Malformed	Specified backup retention period is not valid.	400
指定された次のバックアップ時間が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidPreferredBackupTime.Format	Specified preferred backup time is not valid.	400
指定されたバックアップ保持期間が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidPreferredBackupPeriod.Malformed	Specified backup period is not valid.	400

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
現行インスタンスタイプがこの API をサポートしていない場合に返されるエラーメッセージ。	IncorrectDBInstanceType	Current DB instance type does not support this operation.	400
指定された Key が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidKey.Malformed	Specified key is not valid.	400
署名が使用された場合に返されるエラーメッセージ。	SignatureNonceUsed	The specified SignatureNonce has already been used.	400
仮想 IP アドレスをこれ以上割り当てることができない場合に返されるエラーメッセージ。	AllocateVpcIp.NotEnough	Ip resource is not enough.	400
指定されたタイプのインスタンスをゾーンで作成できない場合に返されるエラーメッセージ。	Zone.NotSupport	Specified zone does not support creating with instance class.	400
仕様コードが無効な場合に返されるエラーメッセージ。	MissingClassCode	Capacity or InstanceClass is mandatory for this action.	400
指定のインスタンスタイプが非対応である場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidDBInstanceClass.NotFound	Specified DB instance class is not found.	404
インスタンスがロックされた場合に返されるエラーメッセージ。	IncorrectDBInstanceLockMode	Current DB instance lock mode does not support this operation.	400
バックアップセット ID が存在しない場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidBackupSetID.NotFound	Specified backup set ID does not exist.	400

説明	エラーコード	エラーメッセージ	HTTP ステータス コード
インスタンスが現行操作をサポートしていない状態にある場合に返されるエラーメッセージ。	IncorrectDBInstanceState	Current DB instance state does not support this operation.	400
リソースが不十分な場合に返されるエラーメッセージ。	InsufficientResourceCapacity	There is insufficient capacity available for the requested instance.	400
指定された終了時刻が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidEndTime.Format	Specified end time is not valid.	400
指定された予約済みのクラシック IP アドレスの保持期間が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidClassicExpiredDays.Format	The specified classicExpiredDays format is not valid.	400
バックアップセットが現行操作をサポートしていない状態にある場合に返されるエラーメッセージ。	IncorrectBackupSetState	Current backup set state does not support operations .	400
ホワイトリスト形式が無効な場合に返されるエラーメッセージ。	InvalidSecurityIPList.Format	Specified security IP list format is not valid.	400

10.2 インスタンス仕様

詳細は、[インスタンス仕様](#) をご参照ください。

10.3 インスタンス状態一覧

インスタンス状態	説明
Creating	作成中
DBInstanceClassChanging	インスタンス構成変更中
DBInstanceNetTypeChanging	ネットワークタイプ切り替え中

インスタンス状態	説明
Deleting	削除中
EngineVersionUpgrading	エンジンアップグレード中
GuardSwitching	DR 切り替え中
HASwitching	primay/secondary 切り替え中
Importing	データインポート中
ImportingFromOthers	データベースインポート中
LinkSwitching	リンク切り替え中
MinorVersionUpgrading	マイナーバージョンアップグレード中
NET_CREATING	ネットワーク接続作成中
NET_DELETING	ネットワーク接続削除中
NodeCreating	インスタンスノード作成中
NodeDeleting	インスタンスノード削除中
Rebooting	再起動中
Restoring	バックアップからのデータ回復中
Running	実行中
SSLModifying	SSL 変更中
TempDBInstanceCreating	一時的インスタンス作成中
Transing	移行中
TransingToOthers	データベース移行中

10.4 パフォーマンスメトリック

メトリクス	Key
CPU 使用率	CpuUsage
メモリ使用率	MemoryUsage
IOPS 使用量	MongoDB_IOPS
I/O 使用率	IOPSUsage
ディスク使用量	MongoDB_DetailedSpaceUsage
ディスク使用率	DiskUsage
Opcounters	MongoDB_Opcounters

メトリクス	Key
Connections	MongoDB_Connections
Cursors	MongoDB_Cursors
Network	MongoDB_Network
GlobalLock	MongoDB_Global_Lock_Current_Queue
WiredTiger	MongoDB_Wt_Cache